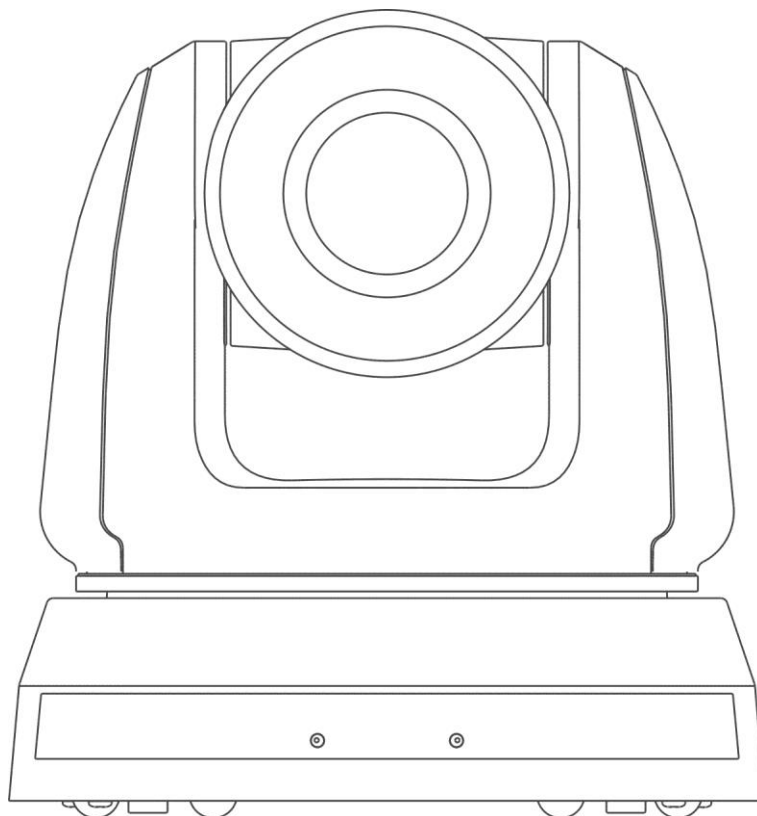


VC-A50P PTZ ビデオカメラ

クイックスタートガイドー日本語



[重要]

クイックスタートガイド、多言語によるユーザーマニュアル、ソフトウェア、またはドライバーなどの最新バージョンをダウンロードするには、以下の Lumens ウェブサイトにアクセスしてください

<http://www.MyLumens.com/>

目次

著作権情報	3
第 1 章 安全上の指示	4
第 2 章 パッケージ内容	6
第 3 章 製品概要	7
3.1 概要	7
3.2 LED インジケータの説明	7
第 4 章 取付方法	8
4.1 取り付けの準備	8
4.2 取付方法	8
4.3 デバイスの接続	14
第 5 章 リモコンと設定メニュー	18
5.1 リモコンの機能	18
5.2 設定メニュー	19
第 6 章 主な機能の説明	25
6.1 VC-A50P に切り替える	25
6.2 現在のレンズ位置データを保存する	25
6.3 保存されたポジションのデータを削除する	25
6.4 バックライト補正機能をオンにする	25
6.5 撮影するレンズの角度を調節する	25
6.6 画像をズームイン/ズームアウトする	25
6.7 出力音量を調節する	25
6.8 AF 速度を調整する	25
6.9 画像モードを設定する	26
6.10 画像をフリーズする	26
6.11 画像を回転させる	26
6.12 カメラの方向を変える	26
6.13 現在状態を表示する	26
6.14 デフォルト値にリセットする	26
第 7 章 ネットワーク機能設定の説明	27
7.1 Web システム要件	27
7.2 オンライン IP カメラ	27
7.3 Web ページ機能説明	30
第 8 章 DIP スイッチの設定	38
8.1 DIP スイッチ	38
8.2 RS-422 接続	39
第 9 章 トラブルシューティング	41

著作権情報

Copyrights © Lumens Digital Optics Inc.、全権留保。

Lumens は、Lumens Digital Optics Inc.の登録商標です。

Lumens Digital Optics Inc.からの授権がない限り、製品購入後のバックアップの目的以外、このファイルを複写、複製または転送することが禁止されます。

製品を改良し続けるために、Lumens Digital Optics Inc.は事前の通知なしに製品仕様を変更する権利を留保します。このファイルの情報は事前の通知なしに変更される場合があります。

この製品の使用法を正しく説明または記述するために、本マニュアルには他の製品名または会社名に言及する場合があります。その場合、いかなる権利侵害の意図也没有ありません。

保証の免責事項: Lumens Digital Optics Inc.は、発生しうるいかなる技術的な編集上の誤りまたは脱落に対する責任も負わず、また、このファイル提供あるいはこの製品の使用または操作から生じるいかなる偶発的または関連する損傷に対しても責任を負いません。

第 1 章 安全上の指示

製品使用時には以下の安全に関する指示に従ってください：

1 操作

- 1.1 製品は推奨動作環境で使用してください。
- 1.2 傾斜した場所に Light Engine を置かないでください。
- 1.3 製品を不安定な台車、スタンドまたはテーブルの上に置かないでください。
- 1.4 本製品を水または熱源の近くで使用しないでください。
- 1.5 アタッチメントは推奨する方法でのみ使用してください。
- 1.6 HD カメラ上に記載してある電源タイプを使用してください。使用可能な電源のタイプが分からない場合は、ディーラーまたは最寄の電気会社に相談してください。
- 1.7 プラグを扱うときは常に以下の安全上の注意事項に従ってください。注意に従わないと火花が散ったり火災が発生する恐れがあります。
 - プラグをソケットに挿す前に埃が付着していないことを確認してください。
 - プラグがソケットにしっかりと挿入されていることを確認してください。
- 1.8 発生のある可能性のある危険を回避するために、壁コンセント、延長コードまたは電源タップに過大な負荷を掛けしないでください。
- 1.9 本製品のカバーにあるスロットまたは開口部を塞がないでください。換気が不十分な場合、本製品が過熱する可能性があります。
- 1.10 本ユーザーマニュアルで具体的に指示されている場合を除き、自分でカバーを開けたり外さないでください。感電またはその他の危険が生じる場合があります。修理はすべて資格のある修理担当者にお任せください。
- 1.11 以下に記載した状況が発生したときは、本製品の電源プラグを壁コンセントから抜いて、資格のある修理担当者に修理を依頼してください：
 - 電源コードが損傷しているか擦り切れている場合。
 - 液体が HD カメラ内部にこぼれた場合、または HD カメラが雨または水に晒された場合。

2 取り付け

- 2.1 安全のために、ご購入した標準壁掛けラックは、UL または CE の安全認証に準拠し、また代理店により認定された技術者により設置されていることを確認してください。

3 保管

- 3.1 コードを踏むような場所に HD カメラを置かないでください。コードまたはプラグが擦り切れたり損傷する可能性があります。
- 3.2 キャビネットのスロットにどんな種類の物も押し込まないでください。HD カメラの内部にどんな種類の液体もこぼさないでください。
- 3.3 雷が鳴っているとき、または長期間使用しない場合は、本製品の電源プラグを抜いてください。
- 3.4 本製品または付属品を振動する機器または加熱された物体の上に置かないでください。

4 クリーニング

- 4.1 クリーニング前にすべてのケーブルを取り外してください。クリーニングには湿った布を使用してください。液体やエアゾール洗剤は使用しないでください。

5 リモコン(リモコンが付属されている場合)

- 5.1 リモコンに指定外の電池を使用すると故障する可能性があります。使用済みの電池の処分方法については、関連する指示に従ってください。

■ 安全上の注意

警告：火災または感電の危険を減らすために、この装置を雨または湿気に晒さないでください。

HD カメラを長時間使用しない場合は、電源コンセントからプラグを抜いてください。

	注 感電の危険性 ご自身で内部を開けないでください。	
注意：感電の危険を減らすために、カバー(または後部カバー)を外さないでください。機器の内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格のある修理担当者にお任せください。		

	このシンボルは、この装置には感電を引き起こす可能性のある危険な電圧が使用されることを示しています。		このシンボルは、本ユニットに対するこのユーザーマニュアルに重要な操作およびメンテナンス手順が含まれていることを示しています。
---	--	---	---

■ FCC 警告

この HD カメラは、FCC 規則の条項 15-J に基づいてテストされ、クラス A デジタル機器に関する制限に準拠することが確認されています。これらの制限は、商業用設備における有害な干渉に対して適切な保護を提供することを目的としています。

このデジタル装置は、カナダ産業省の ICES-003「デジタル装置」という標題の干渉妨害規則で決められているように、デジタル機器からの無線干渉のクラス A 制限を超えていません。

Cet appareil numérique respecte les limites de bruits radioélectriques applicables aux appareils numériques de Classe A prescrites dans la norme sur le matériel brouilleur: “Appareils Numériques,” NMB-003 édictée par l’Industrie.

■ EN55032 (CE 放射)警告

住居環境での当装置の使用は電磁波の干渉を生じる可能性があります。

第 2 章 パッケージ内容

VC-A50P



取扱説明書



リモコン

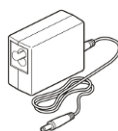


電源コード

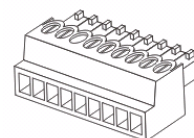


外観は国/地域によって異なることがあります

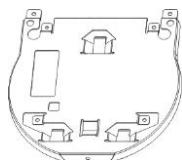
電源アダプタ



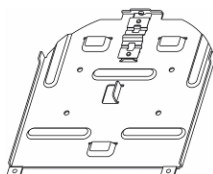
RS-422 コネクタ



金属板 A



金属板 B

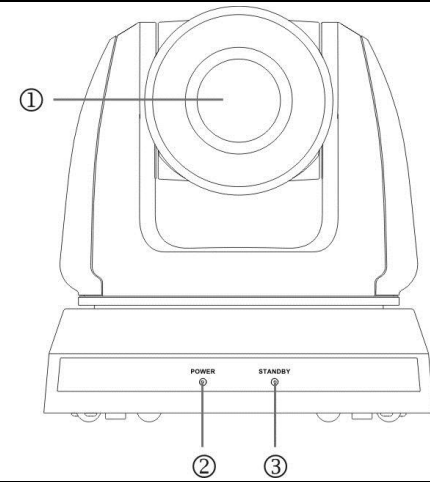
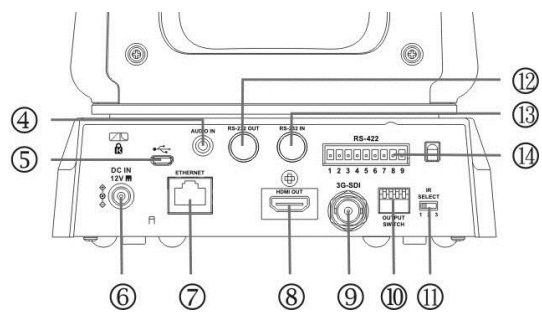
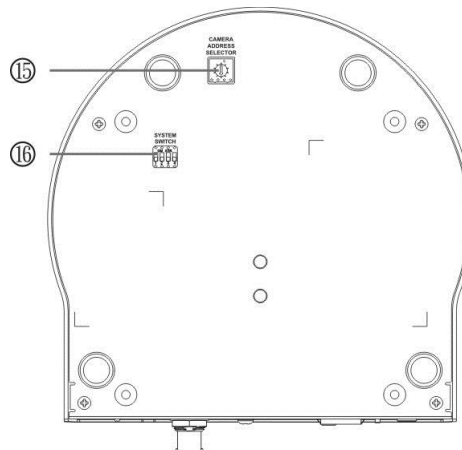


M3 ネジ



第 3 章 製品概要

3.1 概要

前面図 	1. カメラレンズ 2. 電源 LED インジケータ 3. 待機 LED インジケータ 4. オーディオ入力 5. USB ポート(ファームウェアの更新用)
背面図 	6. 電源入力 7. ネットワークポート(PoE の IEEE 802.3at + power をサポート) 8. HDMI 出力 9. 3G-SDI 10.出力スイッチ
底面 	11.IR 選択 12.RS-232 出力 13.RS-232 入力 14.RS-422 接続 15.カメラアドレスセクター 16.システムスイッチ

3.2 LED インジケータの説明

状態	電力	スタンバイ中
スタートアップ中	緑で点灯	オレンジで点灯
使用中	緑で点灯	表示しない
スポットライトモード	表示しない	オレンジで点灯
Tally モード	赤で点灯	赤で点灯

第 4 章 取付方法

4.1 取り付けの準備

VC-A50P HD カメラの取り付けと接続には特殊な技術が必要です。自分で取り付ける場合、必要なステップに従って装置が安定して堅く組み立てあることを確認し、危険を避けるためには安全に注意を払ってください。

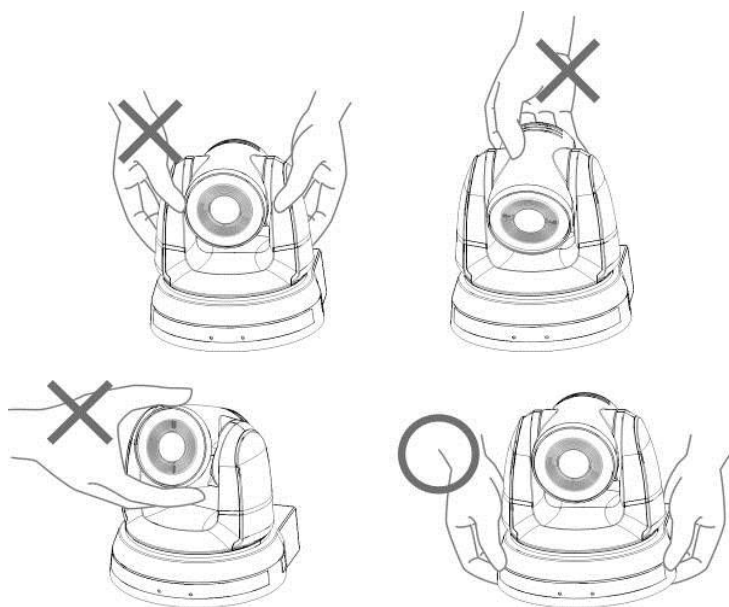
- 4.1.1 作業環境の安全性を確認してください。事故を避けるためには、不安定な天井などの装置が落下する危険がある場所に設置しないでください。
- 4.1.2 ボックス内の付属品が全て揃っていることを確認してください。不足している場合はサプライヤーに連絡し、付属品は箱に保管されていることを確認してください。
- 4.1.3 事前に VC-A50P の適切な設置場所を選択してください。以下の要件に従って設置場所を決定してください。
 - 4.1.1.1 被写体の位置を確認します。
 - 4.1.1.2 VC-A50P が他の光源から適切な距離に設置されているかどうか確認します。

4.2 取付方法

4.2.1 VC-A50P を机の上に設置する場合

4.2.1.1 取り付けの注意事項

- ◆ 機器を平らな机の上に取り付けしてください。
- ◆ 装置を持ち運ぶ際、カメラのヘッド部を掴まないでください。
- ◆ カメラのヘッド部を手で回転させないでください。無理に回転させることは、カメラを壊す可能性があります。

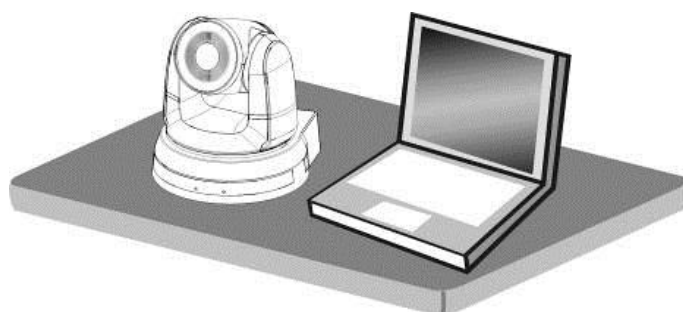


4.2.1.2 取り付け手順

1. 取り付けの前に最初に DIP スイッチを調整してください。

[注釈] DIP スイッチの関連説明については、第 8 章 DIP スイッチの設定を参照してください。

2. パン・チルト操作が順調に行えように、カメラを平らな机の上に置いてください。



4.2.2 VC-A50P を机の上に設置する場合

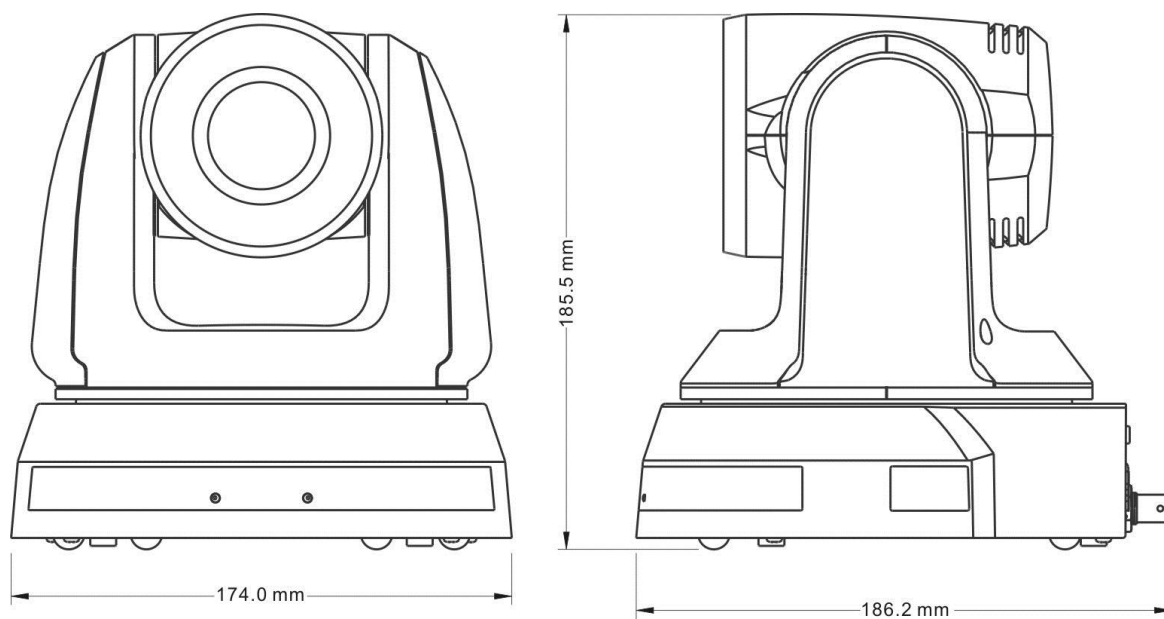
4.2.2.1 設置に必要な部品や機器を準備する

1. ボックス内 VC-A50P の付属品 (金属板 A、B、M3 ネジ銀×8、黒×2)
2. 天井取付ハンガーロック用ネジ×4
3. ボール盤、ドライバー、はしご

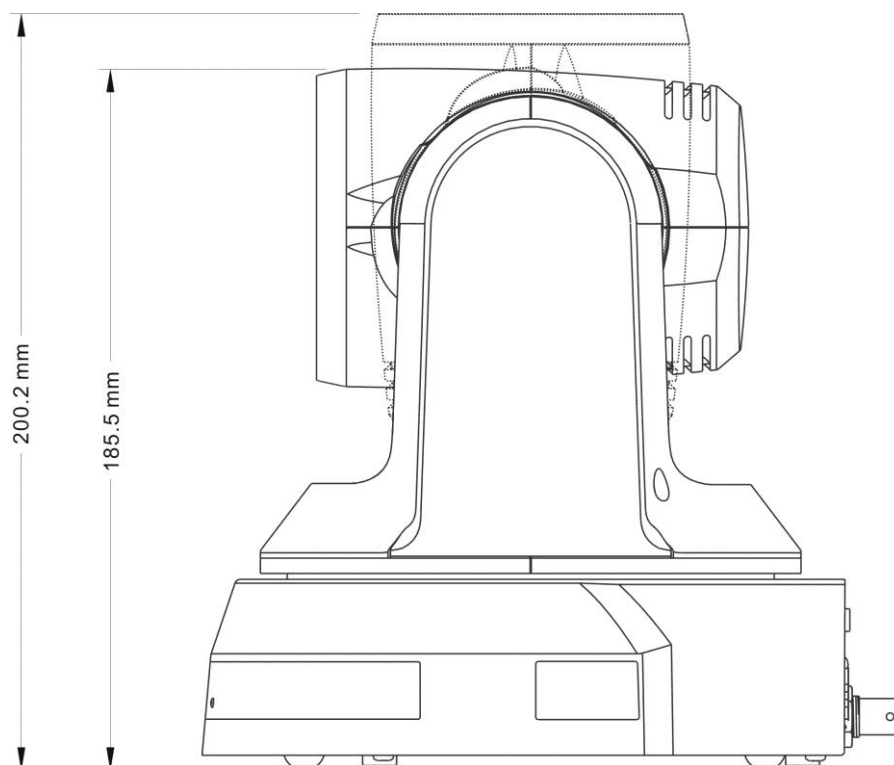
4.2.2.2 カメラの外形寸法

長さ × 幅 × 高さ : 174 × 186.2 × 185.5 mm

重量 : 1.8 キログラム

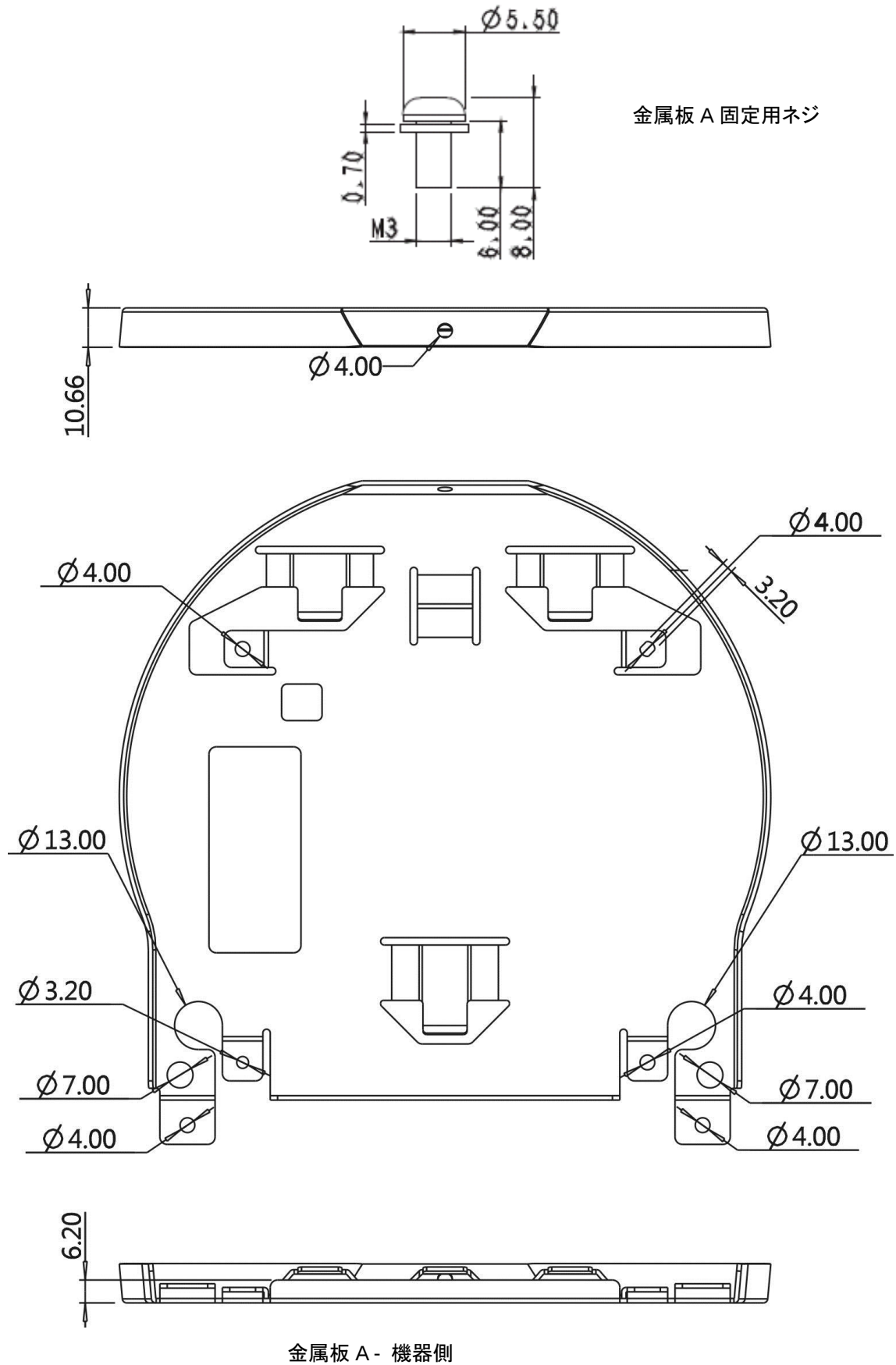


4.2.2.3 カメラの最大回転寸法

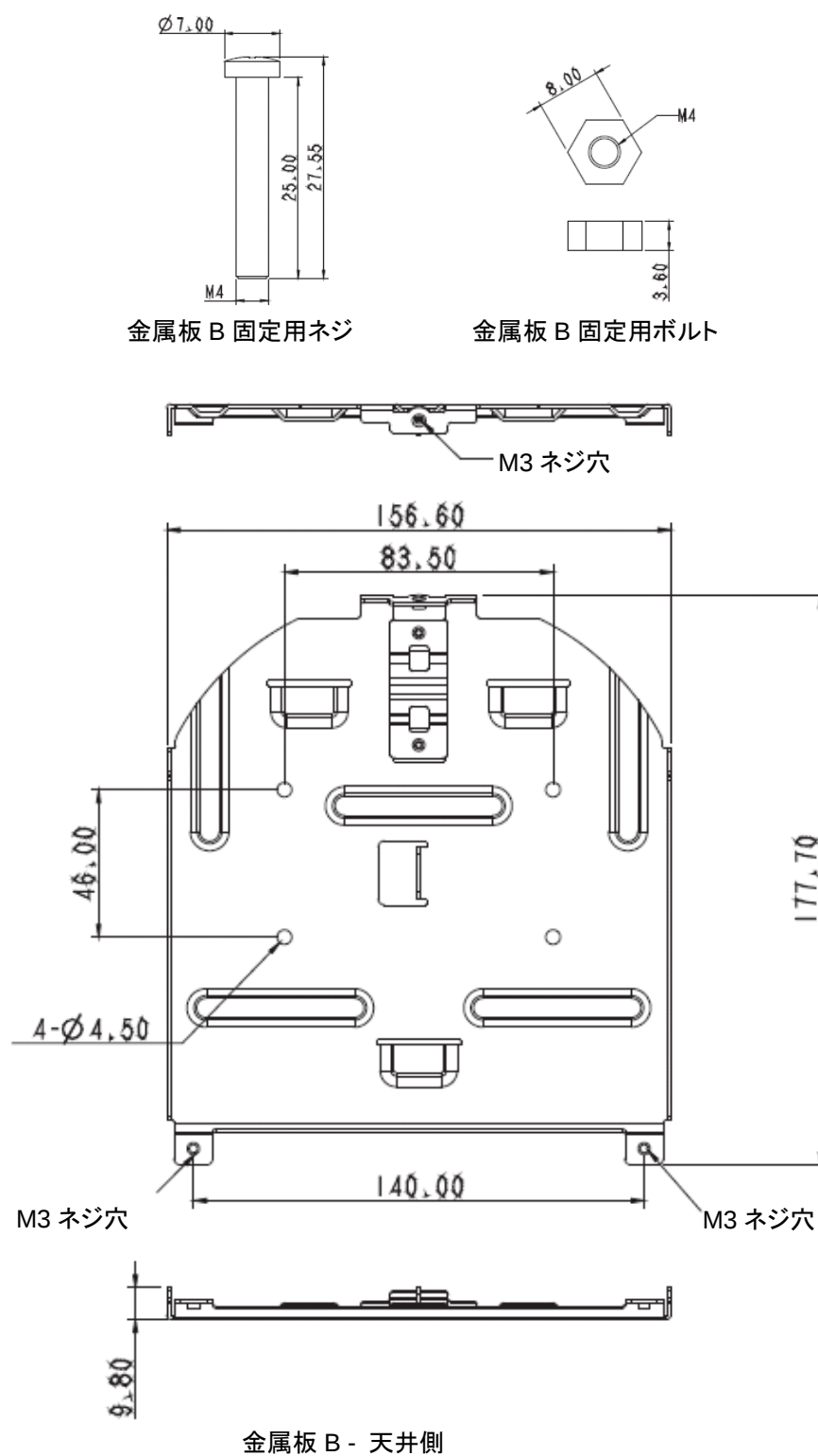


4.2.2.4 寸法図

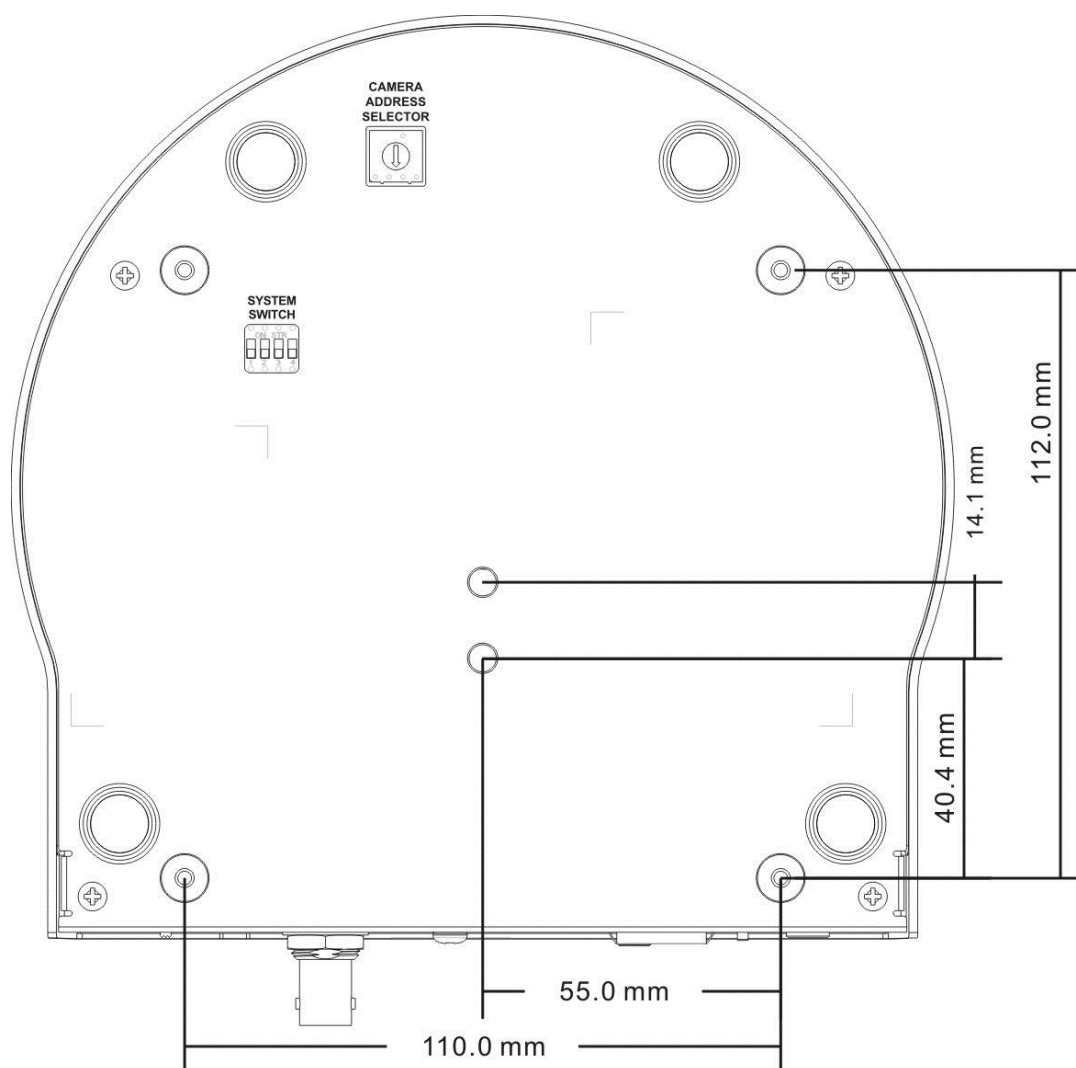
1. 金属板 A - 機器側



2. 金属板 B - 天井側

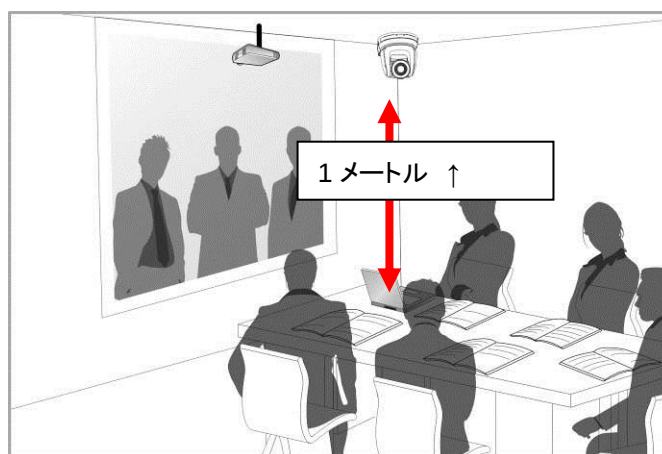


3. 機器の底面



4.2.2.5 取り付けの注意事項

1. 取り付けに、被写体に対する機器の方向を確認してください。
2. 機器は、被写体から1メートル以上離して設置することを推奨します。レンズの倍率に合わせて最適な距離に調整してください。



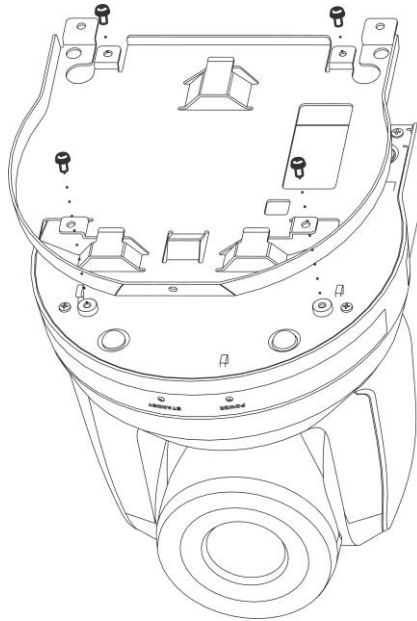
3. 機械(金属板を含む)の重さは約2.5キログラムです。天井に取り付ける場合は、機械が落下しないように、ULセキュリティ認証を取得しているハンガーを使用してください。
4. 定期的にカメラがしっかりと取り付けられているかどうかを確認してください。

4.2.2.6 取り付け手順

1. 最初に DIP スイッチで解像度を調整してください。

[注釈] DIP スイッチの関連説明については、**第 8 章 DIP スイッチ設定**を参照してください。

2. 金属板 A を M3 銀ネジ 4 本で機械のベースに固定します。



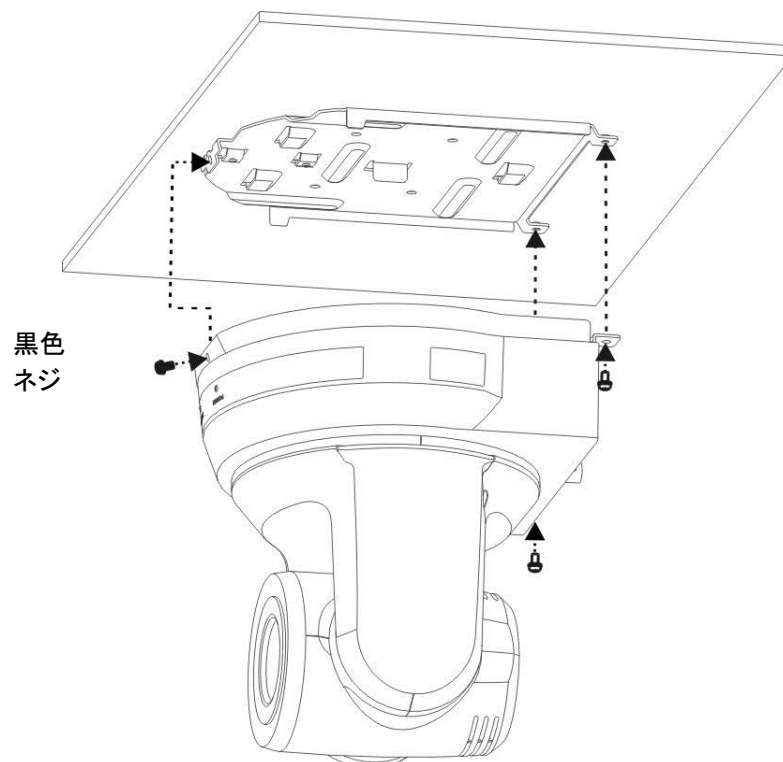
3. 天井取り付けハンガーに金属板 B を固定します。

※注意:

- (1) UL セキュリティ認証を取得しているハンガーを使用してください。
- (2) カメラの接続線用の穴を予約してください。

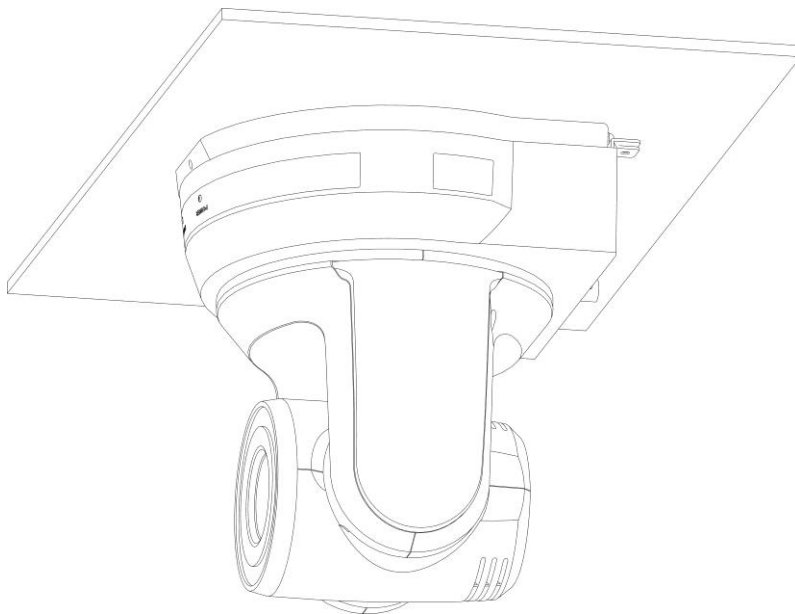
4. 金属板 A と金属板 B を組み合わせる

- (1) 金属板 A を天井まで押し上げ、次に右に押して金属板 B を固定します。
- (2) そして、M3 銀色のネジ 2 本と M3 黒色のネジ 1 本で固定します。



4.2.2.7 取り外し方法

1. カメラから接続ワイヤを外します。
2. 天井板と一緒にカメラを取り外し、金属板 A と B を固定している 3 本のネジを緩め、機械を取り外します。

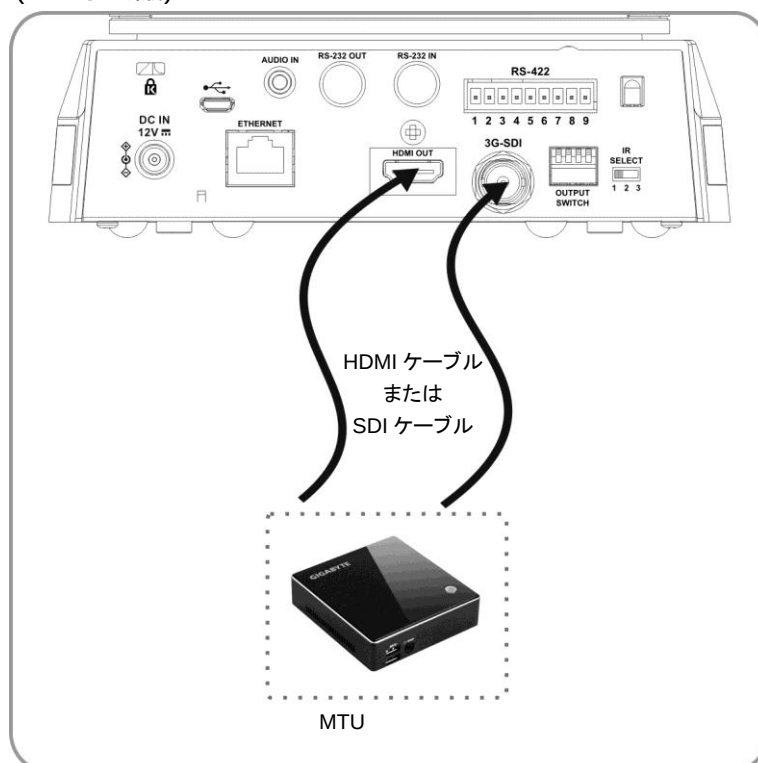


3. それからハンガーとマシンのネジを外します。

4.3 デバイスの接続

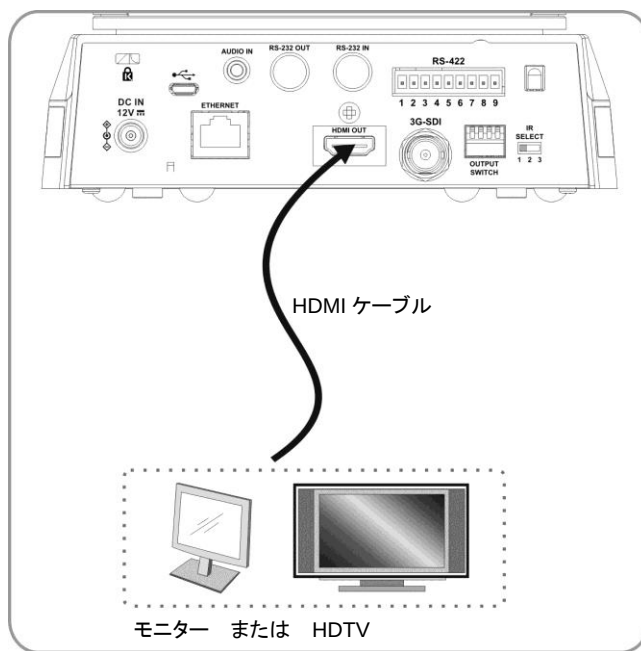
4.3.1 ビデオ出力

4.3.1.1 PC への接続 (ビデオ会議)

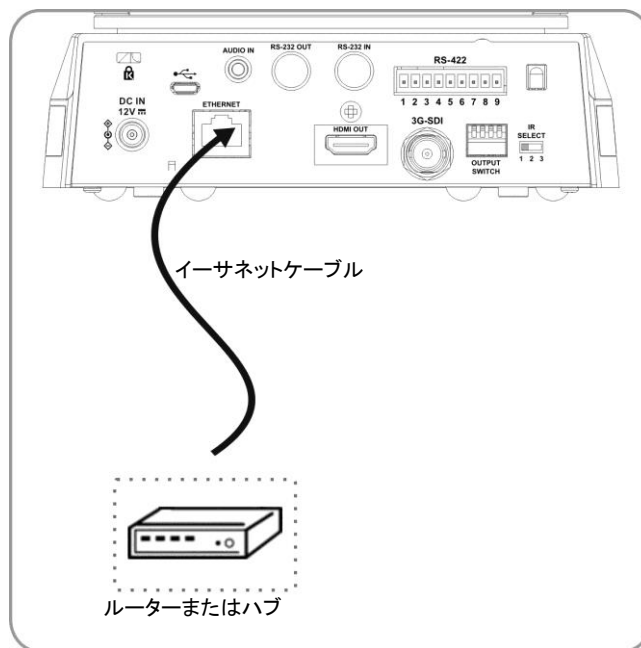


[注釈 1] SDI は 48 KHz のオーディオ出力のみをサポートします。

4.3.1.2 HDTV /コンピュータモニタ(HDMI)に接続する

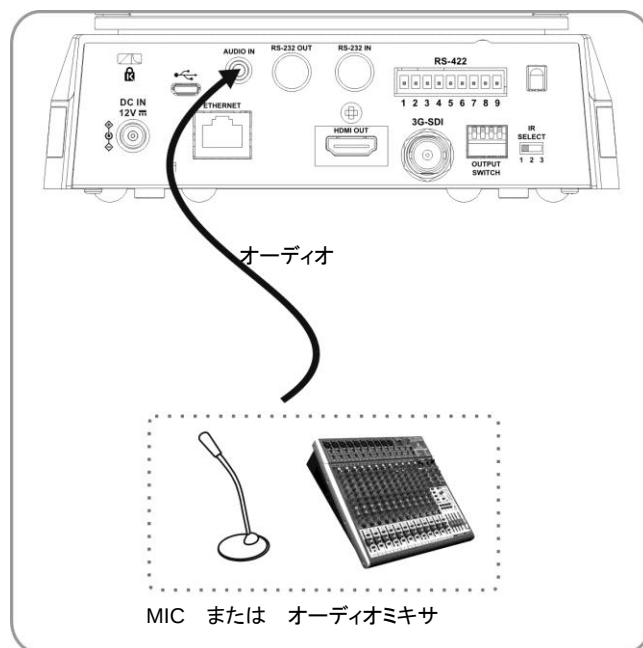


4.3.1.3 インターネットへの接続



- [注釈 1] VC-A50P は、インターネットに接続した後は、ブラウザ、Lumens VMS、VLC、および QuickTime で使用できます。
- [注釈 2] Lumens VMS の使用については、VMS ソフトウェアのユーザーマニュアルを参照してください。
- [注釈 3] IEEE 802.3at のルーターまたはハブと組み合わせると、VC-A50P は PoE 電源をサポートします。
- [注釈 4] より良いパフォーマンスのためには、CAT 6 以上のイーサネットケーブルを使用してください。

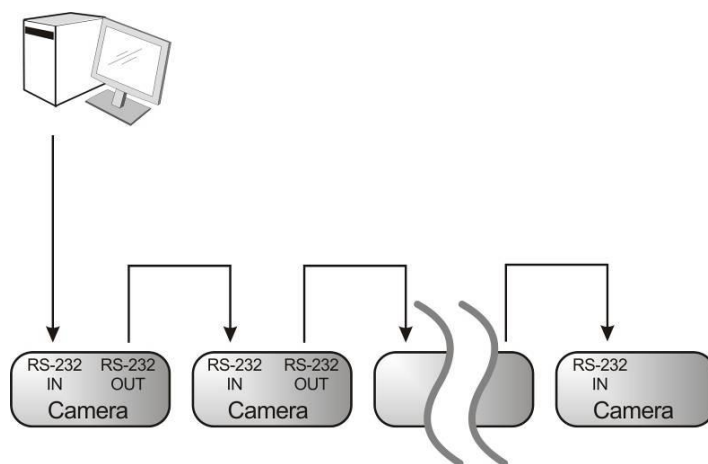
4.3.1.4 AUDIO IN を接続する



[注釈 1] 入力デバイスを反映するように OSD の[Audio In]を設定します。

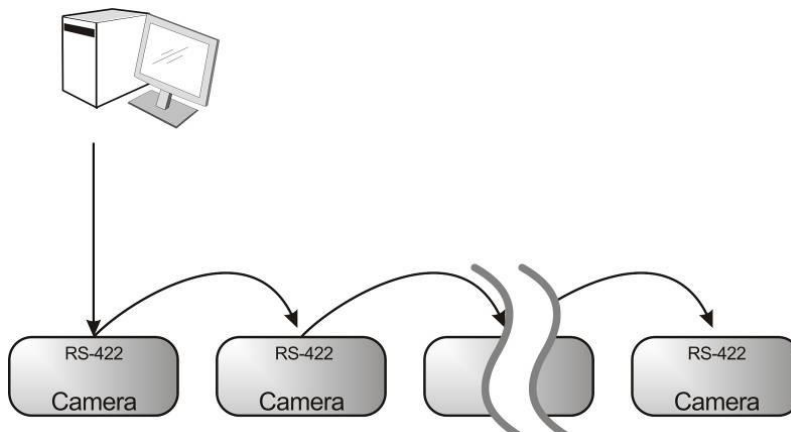
4.3.2 コンピュータでビデオカメラを制御する

4.3.2.1 1 台目のビデオカメラをコンピュータに接続する(RS-232 入/出力)



[注釈] RS-232 入/出力により、最大 7 台のビデオカメラが接続できます。

4.3.2.2 1 台目のビデオカメラをコンピュータに接続する(RS-422)



[注釈] RS-422 の接続方法については、8.2 RS-422 接続を参照してください。

[注釈] RS-232 により、最大 7 台のビデオカメラが接続できます。

4.3.3 VC-A50P のインターネット接続

4.3.3.1 使用前の設定

- ディスプレイに HDMI 出力を接続します。
- リモコンまたはコントロールパネルで[MENU]を押すと、設定メニューが表示されます。
- IP アドレスを変更して、確認するには、[Ethernet]に移動します。

DHCP:動的ホスト構成プロトコルを有効/無効にする

IP アドレス:VC-A50P の IP アドレスを確認または変更する

サブネットマスク:255.255.255.0

ゲートウェイ:プリセット 192.168.100.254

[注釈] 運用環境の LAN 設定に合わせて上記の設定を変更してください。DHCP を使用するには、VC-A50P を LAN に接続してから IP アドレスを確認してください。

- 設定が完了したら、[MENU]を押して OSD メニューを終了します。
- 設定が完了すると、IP アドレスを確認し、HDMI ケーブルを取り外すことができます。

4.3.3.2 使用の開始

- ネットワークケーブルを VC-A50P ネットワークポートに接続して、VC-A50P を LAN に接続します。
- リモコンまたはコントロールパネルで[MENU]を押すと、設定メニューが表示されます。
- ブラウザを開き、アドレスバーに VC-A50P の URL を入力してください。

例えば: <http://192.168.100.150> (デフォルト IP アドレス)

- 管理者のアカウントとパスワードを入力します

アカウント: admin (デフォルト)

パスワード: 9999 (デフォルト)

サブネットマスク: 255.255.255.0

ゲートウェイのプリセット値: 192.168.100.254

[注釈 1] 詳細は、第 7 章ネットワーク機能設定の説明を参照してください。

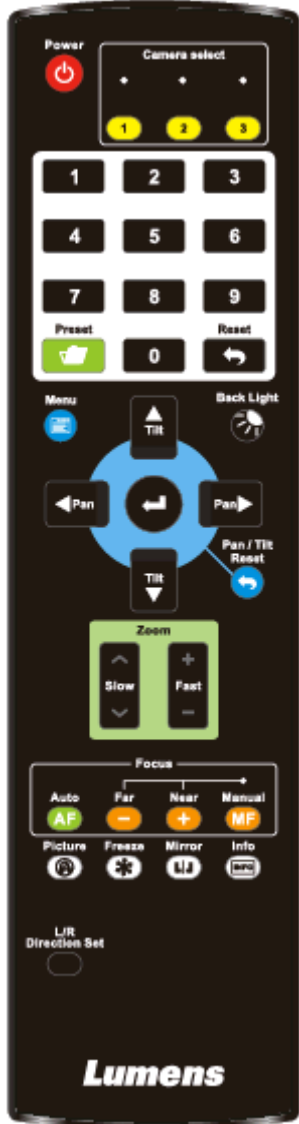
[注釈 2] ブラウザの他に、Lumens VMS、VLC、QuickTime などの他のソフトウェアも操作に使用できます。

[注釈 3] Lumens VMS の操作については、Lumens Web サイトからソフトウェアとそのユーザーマニュアルをダウンロードしてください。

第 5 章リモコンと設定メニュー

5.1 リモコンの機能

[注釈]以下に機能をアルファベット順に記載します。

	項目	説明
	◀、▶、▲、▼	レンズを移動
	バックライト	バックライト補正をオン/オフ
	カメラ選択	VC-A50P の 1～3 を選択
	手動フォーカス/遠/近	手動フォーカスを起動してフォーカス距離を調整
	フォーカス-自動	自動フォーカス
	フリーズ	画像をフリーズ表示
	ホーム-エンター	メインページに戻る/実行
	情報	状態情報
	L/R 方向の設定	L/R 方向/普通
	メニュー	OSD メニューの表示
	鏡像	画像を回転(オフ/鏡像/反転/回転)
	パン/チルトのリセット	パン/チルト設定の削除
	ピクチャー	画像の効果を変更(オフ/ネガティブ/白黒)
	電力	電源スイッチ
	プリセット	ID (0～9)を割り当て現在の位置データを保存します
	リセット	ID (0～9)を割り当て現在の位置データを削除します
	ズーム-快速	画像サイズの調節
	ズーム-スロー	画像サイズの微調節

5.2 設定メニュー

[注釈] リモコン上の [メニュー]を押して設定メニューに入ります。下表内にある太字の下線付きの値はデフォルト値です。

第1レベル 主項目	第2レベル 副項目	第3レベル 調節値		機能の説明
露光 (Exposure)	モード (Mode)	1. <u>フル自動</u> 2. シャッター優先 3. 絞り優先 4. 手動 5. ホワイトボード 6. スムーズ自動		露光モード設定
	露光補正 (Exposure Comp.)	オン/ <u>オフ</u>		AE レベル
	露光補正レベル (Exposure Comp. Level)	-6 ~ <u>0</u> ~ 5		この値は、 露光補正 が起動になっている後のみ調整できます
	シャッター優先 (Shutter Pri)	60/30 モード	50/25 モード	シャッター優先の設定
		1/10000	1/10000	
		1/5000	1/5000	
		1/3000	1/3000	
		1/2500	1/2500	
		1/2000	1/1750	
		1/1500	1/1250	
		1/1000	1/1000	
		1/725	1/600	
		1/500	1/425	
		1/350	1/300	
		1/250	1/215	
		1/180	1/150	
		1/120	1/120	
		1/100	1/100	
		1/90	1/75	
		<u>1/60</u>	<u>1/50</u>	
		1/30	1/25	
		1/15	1/12	
		1/8	1/6	
		1/4	1/3	
		1/2	1/2	
		1/1	1/1	
	絞り優先 (Iris Pri)	1. <u>F1.6</u> 2. F2 3. F2.2 4. F2.7 5. F3.2 6. F3.8 7. F4.5 8. F5.4 9. F6.3 10. F7.8 11. F9 12. F11		絞り設定

		13. F13 14. F16 15. F18		
	手動ゲイン (Manual Gain)	1. 0 dB 2. 2 dB 3. 4 dB 4. 6 dB 5. 8 dB 6. 10 dB 7. 12 dB 8. 14 dB 9. 16 dB 10. 18 dB 11. 20 dB 12. 22 dB 13. 24 dB 14. 26 dB 15. 28 dB 16. 30 dB		ゲイン値の手動設定
手動スピード (Manual Speed)		60/30 モード	50/25 モード	
	1/10000	1/10000		
	1/5000	1/5000		
	1/3000	1/3000		
	1/2500	1/2500		
	1/2000	1/1750		
	1/1500	1/1250		
	1/1000	1/1000		
	1/725	1/600		
	1/500	1/425		
	1/350	1/300		
	1/250	1/215		
	1/180	1/150		
	1/120	1/120		
	1/100	1/100		
	1/90	1/75		
	1/60	1/50		
	1/30	1/25		
	1/15	1/12		
	1/8	1/6		
	1/4	1/3		
1/2	1/2			
1/1	1/1			
手動絞り (Manual Iris)	1. F1.6 2. F2 3. F2.2 4. F2.7 5. F3.2 6. F3.8 7. F4.5 8. F5.4 9. F6.3 10. F7.8		手動に絞りを設定します	

		11. F9 12. F11 13. F13 14. F16 15. F18	
	ゲイン限界 (Gain Limit)	1. 8 dB 2. 10 dB 3. 12 dB 4. 14 dB 5. 16 dB 6. 18 dB 7. 20 dB	電子ゲイン値の最大制限
	アイリス制限 (Iris Limit)	1. F1.6 2. F2.2 3. F3.2 4. F4.5 5. F6.3 6. F9 7. F13 8. F18	アイリスの最大制限値
	WDR	1. オフ 2. 1 3. 2 4. 3 5. 4 6. 5	WDR 設定
ホワイトバランス (White Balance)	モード (Mode)	1. 自動 2. 屋内 3. 屋外 4. ワンプッシュ色温度 5. ATW(オートトレースホワイトバランス) 6. 手動 7. ナトリウムランプ 8. 3000K 9. 4300K 10. 5000K 11. 6500K 12. 8000K 13. 自動色温度追尾	色温度モードを選択します 1. 4000k ~ 7000k 2. 3200k 3. 5800k 4. 1700k ~ 10000k 5. 1700k ~ 10000k 6. カスタム 7. 2800k 8. 3000K 9. 4300K 10. 5000K 11. 6500K 12. 8000K 13. 3000k ~ 7000k
	ワンプッシュトリガー (One Push Trigger)	入力	ワンプッシュトリガー
	マニュアル赤色 (Manual Red)	0 ~ C ~ 128	ホワイトバランスモードが 手動 に設定されているときに調整可能
	マニュアル青色 (Manual Blue)	0 ~ C ~ 128	ホワイトバランスモードが 手動 に設定されているときに調整可能
	ピクチャー効果 (Picture effect)	1. オフ 2. ネガティブ 3. 白黒	ピクチャー効果を設定します
ピクチャー (Picture)	シャープネス (Sharpness)	0 ~ C ~ 15	画像のシャープネスを手動で調整します

	2D NR	1. <u>自動</u> 2. オフ 3. 1 4. 2 5. 3 6. 4 7. 5	2D ノイズ除去の設定
	3D NR	1. オフ 2. 低 3. <u>典型値</u> 4. 最大値 5. 自動	3D ダイナミックノイズ除去設定
	画像モード (Image Mode)	1. モード 1 2. <u>モード 2</u> 3. モード 3 4. モード 4 5. モード 5 6. モード 6 7. カスタム	ユーザは自分の使用したい画像モードをカスタマイズすることができます
	画像モードの読取り (Image Mode Load)	1. モード 1 2. モード 2 3. モード 3 4. <u>モード 4</u> 5. モード 5 6. モード 6	画像モードがカスタムモードに設定されているときに調整可能選択後、対応する 画像モード パラメータが読み込まれ、 カスタム に適用されます。
	輝度 (Brightness)	0 ~ <u>C</u> ~ 25	画像モード が カスタム に設定されているときに調整可能
	コントラスト (Contrast)	0 ~ <u>C</u> ~ 25	コントラスト調整。 画像モード が カスタム に設定されているとき調整可能
	彩度 (Saturation)	0 ~ <u>C</u> ~ 25	カスタムモード で調節可能
	黒色レベル (Black Level)	1. <u>オフ</u> 2. タイプ 1 3. タイプ 2 4. タイプ 3 5. タイプ 4 6. タイプ 5	カスタムモード で調節可能
	ガンマ (Gamma)	0 ~ <u>C</u> ~ 3	カスタムモード で調節可能
	肌の色合い (Skin Tone)	0 ~ <u>C</u> ~ 5	肌の色調は カスタムモード で調整可能
パンチルトズーム (Pan Tilt Zoom)	パン/チルト制限 (Pan/Tilt Limit)	オン/ <u>オフ</u>	角度制限設定オン/オフ
	パン右方制限 (Pan Right Limit)	0 ~ <u>170</u>	右方角度を制限します
	パン左方制限 (Pan Left Limit)	<u>-170</u> ~ 0	左方角度を制限します
	チルトアップ制限 (Tilt UP Limit)	0 ~ <u>90</u>	上向き角度を制限します
	チルトダウン制限 (Tilt Down Limit)	<u>-30</u> ~ 0	下向き角度を制限します

	パンフリップ (Pan Flip)	オン/オフ	パン反転コマンドを有効
	チルトフリップ (Tilt Flip)	オン/オフ	チルト反転コマンドを有効
	プリセット速度 (Preset Speed)	1. 5 秒ごと 2. 25 秒ごと 3. 50 秒ごと 4. <u>120 秒ごと</u>	プリセット実行時のクレードルヘッドの回転速度を設定します
	PTZ 速度補正 (PTZ Speed Comp)	オン/オフ	PTZ 速度補正
	ズーム制限 (Zoom Limit)	x1 ~ <u>x20</u>	光学ズーム制限
Dig 効果 (Dig-Effect)	鏡像 (Mirror)	1. オフ 2. 鏡像 3. 反転 4. 鏡像 + 反転	画像を回転させるモードを設定します
自動フォーカス (Auto Focus)	AF 感度 (AF Sensitivity)	1. 低 2. <u>中</u> 3. 高	AF トリガー速度を選択します。速度が速いほど、AF がより速くトリガーされます
	AF 速度 (AF speed)	快速/ <u>普通</u>	AF トリガー後のフォーカス速度
	AF フレーム (AF Frame)	<u>フルフレーム</u> /中央	AF フレームの設定では、中央エリアを AF エリアとして設定した場合、画面中央にピントが合います。フルフレームが AF フレームに設定されている場合、フルスクリーンに基づいてピントが計算されます
	PTZ アシスト (PTZ Assist)	<u>オン</u> /オフ	手動モードでオートフォーカスをオンにします
イーサネット (Ethernet)	DHCP	<u>オン</u> /オフ	左右の矢印キーを使用して DHCP 設定を有効/無効にし、[ENTER]を押して設定を適用します。
	IP アドレス (IP Address)	<u>192.168.100.150</u>	項目を変更するには[ENTER]を押します。左右の矢印キーを使用して変更する項目を選択し、数字キーを使用して値を変更します。
	サブネットマスク (Subnet mask)	<u>255.255.255.0</u>	項目を変更するには[ENTER]を押します。左右の矢印キーを使用して変更する項目を選択し、数字キーを使用して値を変更します。
	ゲートウェイ (Gateway)	<u>192.168.100.254</u>	項目を変更するには[ENTER]を押します。左右の矢印キーを使用して変更する項目を選択し、数字キーを使用して値を変更します。
オーディオ (Audio)	オーディオ入力 (Audio In)	<u>ライン入力</u> /マイク入力	オーディオ入力を設定
	オーディオを有効にする (Audio Enable)	オン/オフ	オーディオ出力をオン/オフします
	音量 (Audio Volume)	0 ~ <u>C</u> ~ 10	音量設定

	オーディオ遅延 (Audio Delay)	0 ~ 500 ms/ <u>オフ</u>	オーディオ遅延を設定します
	エンコードサン プルレート (Encode Sample Rate)	1. <u>48 KHz (AAC)</u> 2. 44.1 KHz (AAC) 3. 16 KHz (G.711) 4. 8 KHz (G.711)	エンコードタイプとサンプルレートを設定す します SDIは48 KHz のオーディオ出力のみをサ ポートします。
システム (System)	プロンプト (Prompt)	<u>オン/オフ</u>	ディスプレイのプロンプト情報をオン/オフ します
	IR 受信 (IR Receive)	<u>オン/オフ</u>	IR 受信をオン/オフします
	静止のプリセット (Motionless Preset)	<u>オン/オフ</u>	この機能を有効にすると、プリセットが実 行されると画面がフリーズします。プリセッ トが完了すると、フリーズが解除されま す。
	Tally ランプ (Tally Lamp)	<u>有効/無効</u>	Tally モードをオン/オフします
	言語 (Language)	<u>英語</u> /中国語	言語(Language)
	初期位置 (Initial position)	<u>最後 MEM</u> /第 1 プリセット	
	出力モード (Output Mode)	1. <u>1080p/60</u> 2. 1080p/59.94 3. 1080p/50 4. 1080p/30 5. 1080p/29.97 6. 1080p/25 7. 1080i/60 8. 1080i/59.94 9. 1080i/50 10. 720p/60 11. 720p/59.94 12. 720p/50	出力解像度を設定します
	制御機器 (Control Device)	エンコーダ/ <u>コントローラ</u>	制御機器の設定 コントローラ:ジョイスティックとして使用 エンコーダ:追跡システムに使用
	プロトコル (Protocol)	<u>プロトコル V</u> /プロトコル PD	プロトコル V:VISCA プロトコル PD:PELCO D
	PD アドレス (PD Address)	1 ~ <u>C</u> ~ 255	Protocol を PD に設定すると、カメラ ID ア ドレスを割り当てることができます。
	工場出荷状態 (Factory Reset)	<u>オン/オフ</u>	工場デフォルト設定に戻します
	ファームウェア 更新 (FW Upgrade)	<u>オン/オフ</u>	ファームウェアを更新します
状態 (Status)			現在の設定状態を表示します

第 6 章 主な機能の説明

6.1 VC-A50P に切り替える

1. リモコン上の [カメラ 1～3] を押して VC-A50P を選択します。
- カメラ 1～3 は IR 選択により選択されます。

6.2 現在のレンズ位置データを保存する

1. リモコン上の [Preset + ID] を長押しして、現在の位置データを保存します。
- ID は数字 [0～9] でなければなりません。
 - VISCA コマンドを使用して位置データを [0～127] に保存します。

6.3 保存されたポジションのデータを削除する

1. リモコン上の [Reset + ID] を長押しして、表示された位置のデータを削除します。
- ID は数字 [0～9] でなければなりません。
 - [0～127] に格納されている位置のデータを削除するには、VISCA コマンドを使用します。

6.4 バックライト補正機能をオンにする

1. リモコン上の [バックライト] を押して、バックライト補正をオンまたはオフにします。

6.5 撮影するレンズの角度を調節する

1. リモコン上の [Tilt ▲] または [Tilt ▼] を押して角度を上または下に調整します。
2. リモコン上の [Pan ▶] または [Pan ◀] を押して角度を右または左に調整します。
3. リモコン上の [パン-チルトのリセット] を押して、アングルを中心点にリセットします。

6.6 画像をズームイン/ズームアウトする

6.6.1 画像サイズの調節

1. リモートコントローラ上の [Fast +] を押して画像をズームインします。
2. リモートコントローラ上の [Fast -] を押して画像をズームアウトします。

6.6.2 画像サイズの微調節

1. リモートコントローラ上の [Slow +] を押して画像をズームインします。
2. リモートコントローラ上の [Slow -] を押して画像をズームアウトします。

6.7 出力音量を調節する

6.7.1 自動調整

1. リモコン上の [AF] を押して自動的に調整します。

6.7.2 手動フォーカス

1. リモコンの [MF] を押して、手動フォーカス機能をオンにします。
2. Focus - [+] または Focus - [-] を押して調整します。

6.8 AF 速度を調整する

6.8.1 AF Sensitivity を調整する

ピント合わせのトリガー速度です。速度が速いほど、ピント合わせが早くトリガーされます

高速移動中の被写体を撮影するには、**AF Sensitivity** を[High]または[Medium]に設定します。

環境が暗すぎて自動フォーカスができない場合や、固定被写体を別の明るさで撮影する必要がある場合、**AF Sensitivity** を[Low]に設定することができます。

1. [MENU]を押して設定メニューを起動します。
2. [▶]または[◀]を押して[Auto Focus]を選択します。
3. [ENTER]を押して起動します。
4. [▲]または[▼]を押して[AF Sensitivity]を選択します。
5. [ENTER]を押して起動します。
6. [▶]または[◀]を押して[High / Middle / Low]を選択します。
7. [MENU]を押して終了します。

6.8.2 AF 速度を調整する

ピント合わせの速度は **AF Sensitivity** によりトリガーされます

- **[普通]** (デフォルト): 画像のチラツキを抑制することができます
 - **[高速]**: 高速ピント合わせ
1. [MENU]を押して設定メニューを起動します。
 2. [▶]または[◀]を押して[Auto Focus]を選択します。
 3. [ENTER]を押して起動します。
 4. [▲]または[▼]を押して[AF Sensitivity]を選択します。
 5. [ENTER]を押して起動します。
 6. [▶]または[◀]を押して[Fast / Normal]を選択します。
 7. [MENU]を押して終了します。

6.9 画像モードを設定する

1. リモコン上の[Picture]を押して[オフ/ネガ/白黒]を切り替えます。

6.10 画像をフリーズする

1. リモコン上の[Freeze]を押して、画面上の現在の画像をフリーズします。

6.11 画像を回転させる

1. リモコン上の[Mirror] を押して[Off / Mirror / Flip / Mirror + Flip]を切り替えます。

6.12 カメラの方向を変える

1. リモコン上の[L/R Direction Set]を押して[L/R Direction/Normal]を切り替えます。

6.13 現在状態を表示する

1. リモコン上の[Info]を押して、現在状態の情報を表示します。

6.14 デフォルト値にリセットする

OSD メニューまたはリモートコントロールコンビネーションキーを使用してデフォルト値にリセットします。

- **OSD メニュー**: リモコンの[MENU] → [システム] → [ファクトリーリセット] → [オン] → [入力]を押してデフォルト値にリセットします。
- **リモコンコンビネーションキー**: デフォルト値にリセットするには、リモコンの[+] → [8] → [8] → [6] → [Enter]を順に押します。

第 7 章 ネットワーク機能設定の説明

7.1 Web システム要件

ウェブブラウザ:

- Internet Explorer 11 以上
- FireFox 59.0.2 以上
- Chrome 65.0.3325.181 以上
- Edgi 41.16299.15 以上
- Safari 11.0.3 以上

7.2 オンライン IP カメラ

7.2.1 インターネットへの接続

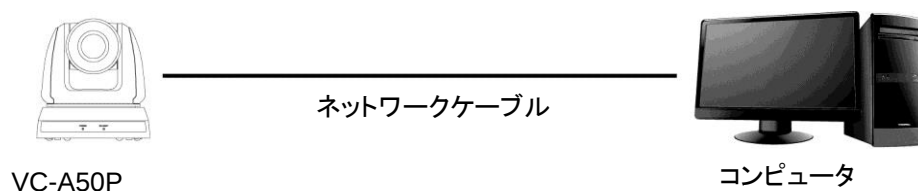
以下の 2 つの接続方法があります。

1. スイッチまたはルーターを経由して接続します。

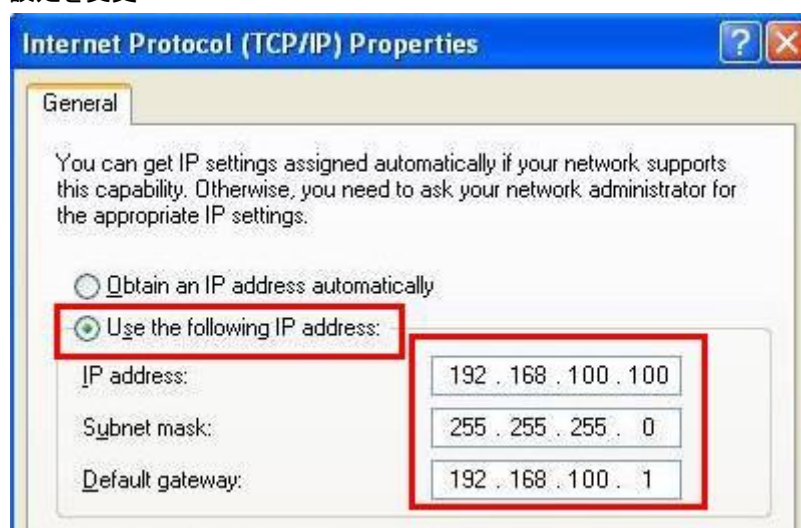


2. ネットワークケーブルを介して直接接続するには、コンピュータの IP アドレスがカメラと同じネットワークセグメント上にあるように変更する必要があります。例えば 192.168.100.x (カメラ用プリセット)

● 接続図



● ネットワークの設定を変更



7.2.2 Web ブラウザを使用する

1. IE ブラウザを開き、アドレスバーに VC-A50P の URL を入力します。例えば: <http://192.168.100.150> (デフォルト IP アドレス)
2. 管理者のアカウントとパスワードを入力して開始します

アカウント admin (デフォルト設定)

パスワード: 9999 (デフォルト設定)

- [注釈] 1. 「WebPlugin」は最初の使用の前にインストールされなければなりません。画面の指示に従って、ダウンロードしてからプログラムをインストールしてください(下図を参照)。
2. インストールするには、管理者としてコンピュータにログインしてください。
3. インストールが完了したら、ページを更新してください。

インストールガイド

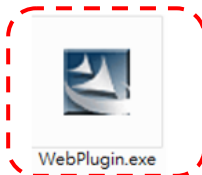
"WebPlugin"ファイルは 7 秒で自動的にダウンロードされます...

スクロール距離(Step)

- 1. 開始する前に、まず Web ブラウザ (Internet Explorer、Firefox、Chrome など) を閉じてください。



- 2. "WebPlugin.exe" をダブルクリックして実際のインストールプロセスを開始してください。

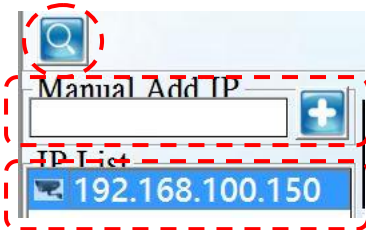


- 3. インストールが完了したら、Web ブラウザを開き、IP カメラの IP アドレスを入力します。



7.2.3 VMS を使用する

1. Lumens ウェブサイトで Ladibug™ をダウンロードしてください。 <http://www.MyLumens.com/support.php>
2. ソフトウェアを起動した後、検索機能  を使用して利用可能な VC-A50P を見つけるか、または既知の VC-A50P IP アドレスを追加します。
3. リスト内の VC-A50P をクリックし、ネットワークに接続した後に操作を開始します。



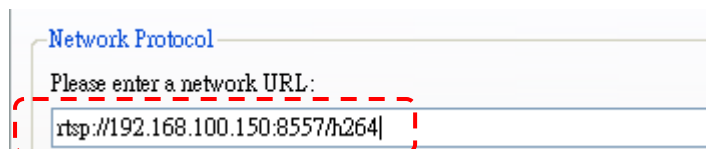
7.2.4 RTSP プレーヤーを使用する

ブラウザと VMS に加えて、VLC や Quick Time などの他の RTSP 方法も接続に使用できます。

RTSP 接続アドレス:

- RTSP メインストリーム(h264)=> <rtsp://VC IP Address:8557/h264>
- RTSP セカンドストリーム(h264)=> <rtsp://VC IP Address:8556/h264>
- RTSP セカンドストリーム(MJPEG)または MJPEG 内のシングルストリーム => <rtsp://VC IP Address:8555/mjpeg>

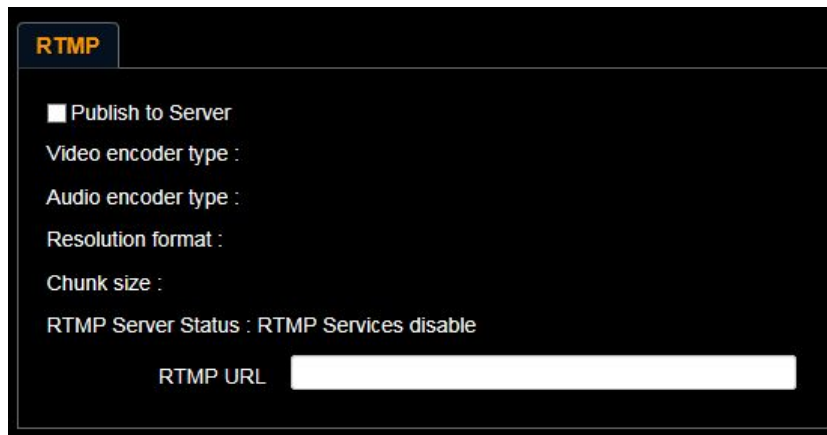
1. ソフトウェアを開いて URL を入力します。 <rtsp://192.168.100.150:8557/h264>



7.2.5 RTMP 接続を使用

RTMP 接続をサポートします。RTMP サーバーが設定されていれば、RTMP 接続機能も開くことができます。

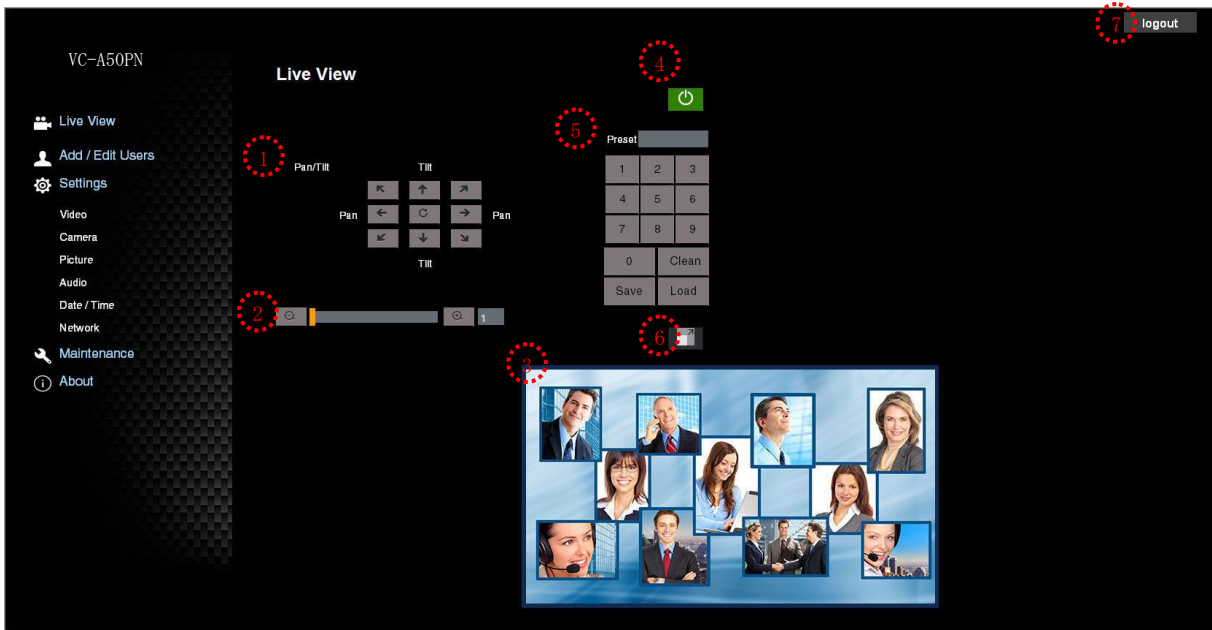
7.2.2 Web ブラウザを使用するの説明に従って、VC-A50P Web ページにログインしてネットワーク設定の RTMP を変更してください。



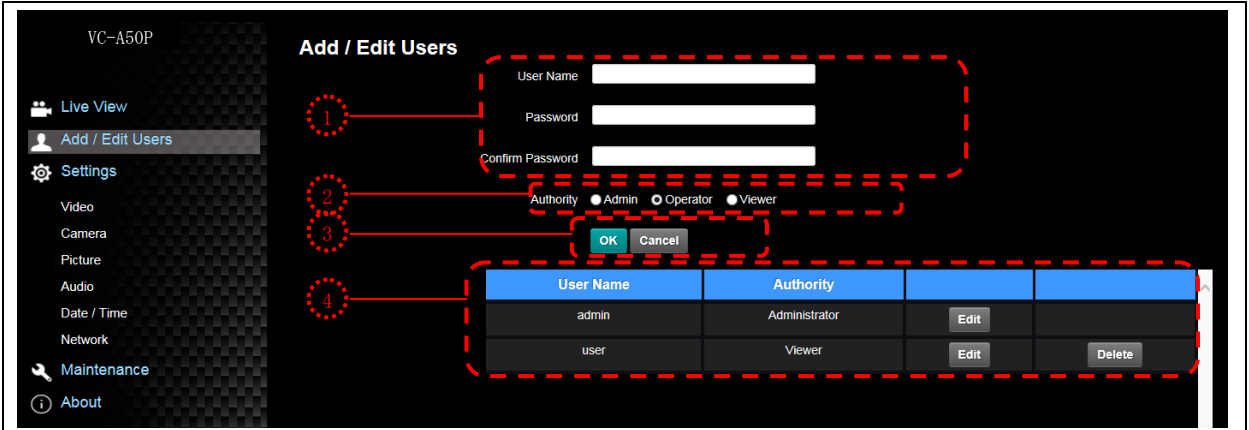
[注釈] オンラインで視聴するために YouTube にアップロードするには、7.3.9 設定 - オーディオ設定を参照して音声をオンにしてください。

7.3 Web ページ機能説明

7.3.1 ログイン画面 	ユーザー名: ユーザーアカウントを入力します。 パスワード: ユーザーパスワードを入力します。 言語を選択します。英語、繁体字中国語、簡体字中国語から言語を選択します。 パスワードを忘れないでください。次回パスワードを入力する必要があるように、パスワードを忘れないでください。 ログイン: Web サイトの管理者画面にログインします。
--	---

7.3.2 プレビュー画面 	1. カメラアングルを回転 2. ズームイン/アウト 3. プレビューウィンドウ 4. VC-A50P の電源を切る 5. プリセットの適用/設定 6. 全画面に切り換えます 7. ログアウト
---	---

7.3.3 アカウント管理画面

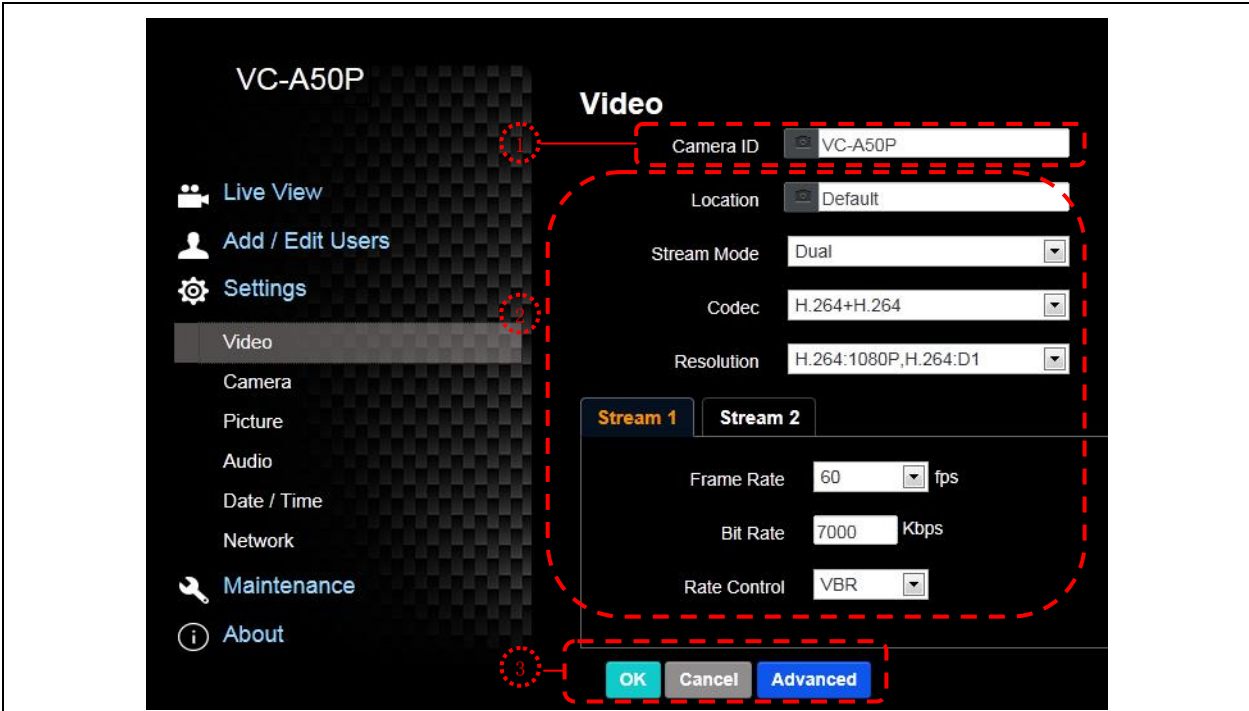


1. 新しいユーザー名とパスワードを入力してください。
2. 権限を設定します: 以下の表に権限の説明がリストされています。
3. 適用
4. アカウントの一覧:
編集:新しいアカウントのパスワードと許可を変更します。
削除:新しいアカウントを削除します。

[注釈] ユーザー権限の参照

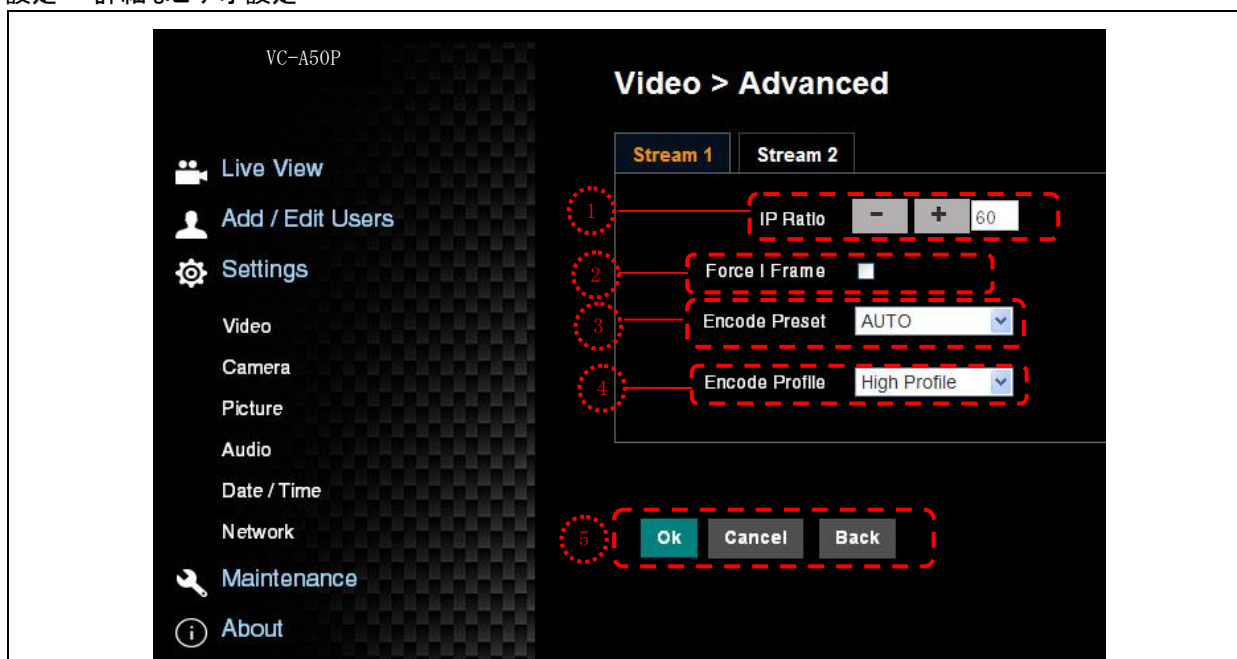
ユーザータイプ	管理者 (Admin)	運転者 (Operator)	ビューアー
画像を閲覧する	Y	Y	Y
設定	Y	Y	N
ユーザーアカウ ント管理	Y	N	N

7.3.4 設定 - ビデオ設定



1. カメラ名:このページでカメラ名を変更します。
2. レートとエンコードを選択します。
3. 収納設定 詳細設定については、[7.3.5 設定 - 詳細なビデオ設定](#)を参照してください。

7.3.5 設定 - 詳細なビデオ設定



1. IP 比率 1 から 60 までの IP 比率を設定します。

2. I フレームを強制:

指定したシリーズフローに IDR フレームを挿入してその設定値を適用するには、この項目をチェックします。ユーザー設定は保存され、GUI インターフェースに表示されます。

3. プリセット値のエンコード:

自動: ご利用する符号化方式に応じて速度と品質を選択します (たとえば、毎秒 60 フレームのリフレッシュレートの場合は HIGH_SPEED モード、高画質の場合は HIGH_QUALITY モード)。

高速: 毎秒 60 フレームのリフレッシュレートが利用可能です。

高品質: より高い画質が得られます。

SVC: SVC オープンエンコーディングモードは、8601、8602、8603、および 8604 ポートの RTSP シリーズフロー、異なるポートでは異なるリフレッシュレートに適用できます。注釈をご参照ください。

4. プロファイルのエンコード: エンコード情報

5. プリセットセーブ(Preset Save)

[注釈] SVC 接続アドレス `rtsp://VC IP Address:Port/h264`

1. **60 フレーム** : `rtsp://VC IP アドレス:8557/h264`、例えば: <rtsp://192.168.100.150:8557/h264>

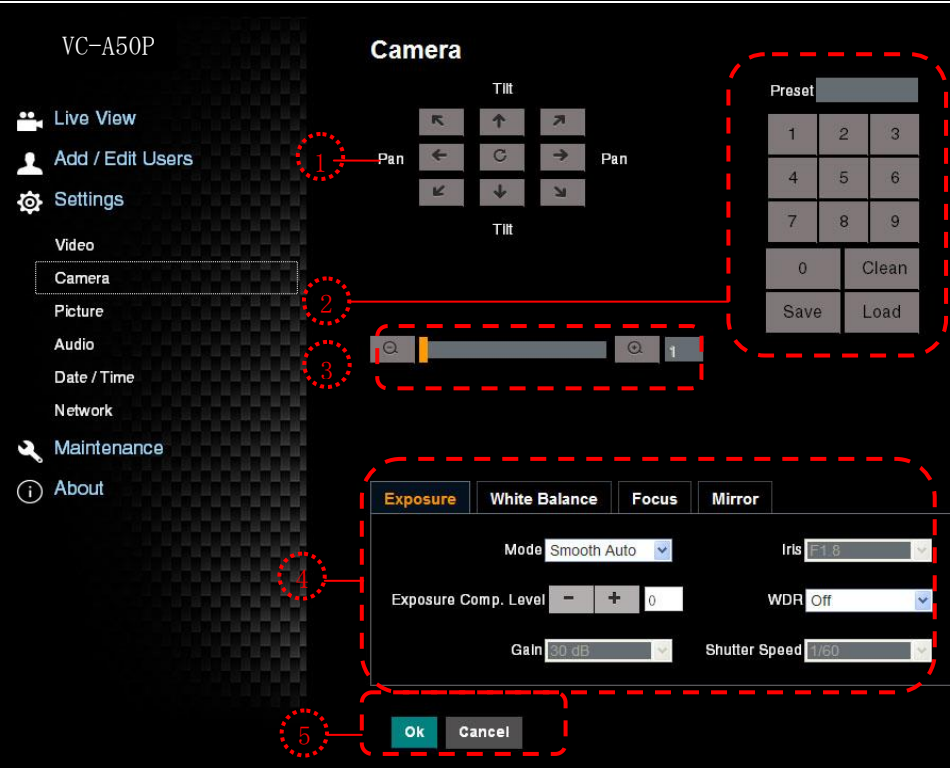
2. **30 フレーム** : `rtsp://VC IP アドレス:8601/h264`、例えば: <rtsp://192.168.100.150:8601/h264>

3. **15 フレーム** : `rtsp://VC IP アドレス:8602/h264`、例えば: <rtsp://192.168.100.150:8602/h264>

4. **7 フレーム** : `rtsp://VC IP アドレス:8603/h264`、例えば: <rtsp://192.168.100.150:8603/h264>

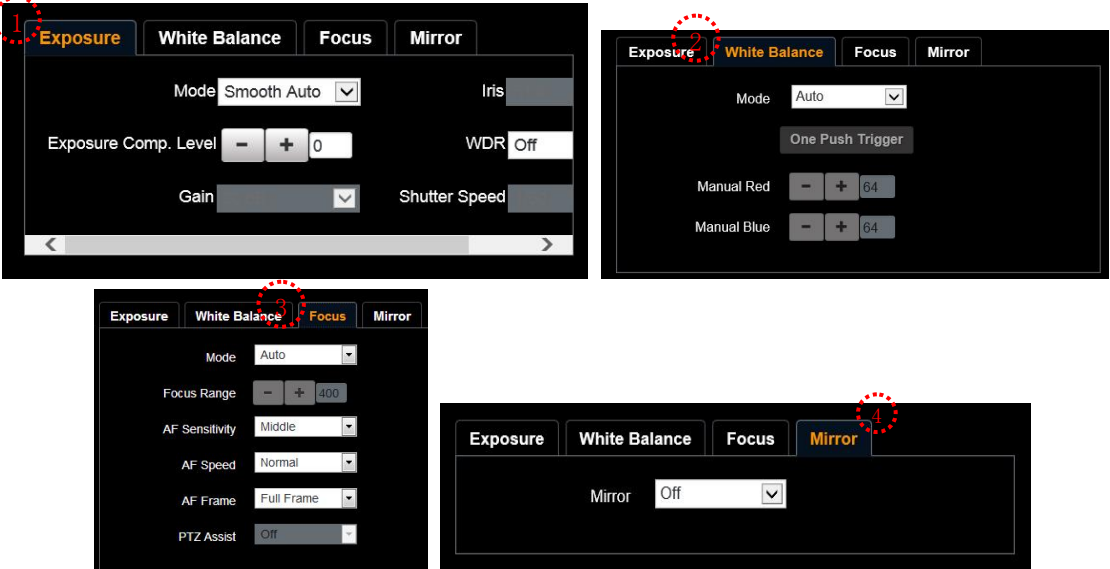
5. **3 フレーム** : `rtsp://VC IP アドレス:8604/h264`、例えば: <rtsp://192.168.100.150:8604/h264>

7.3.6 設定-カメラ



1. カメラレンズのアングルを回転
2. プリセット値を保存/読取り
3. 画像サイズの調節
4. カメラ設定を調整 [7.3.7 設定 - 詳細なカメラ設定](#)を参照してください。
5. プリセットセーブ(Preset Save)

7.3.7 設定 - 詳細なカメラの設定



1. 露光:
 - モード: 画像モードを選択します。
 - 露光補正レベル: 露出補正レベルを選択します。
 - ゲイン: ゲイン制限を調整します。
 - アイリス: 絞り設定します。
 - WDR: WDR 設定します。

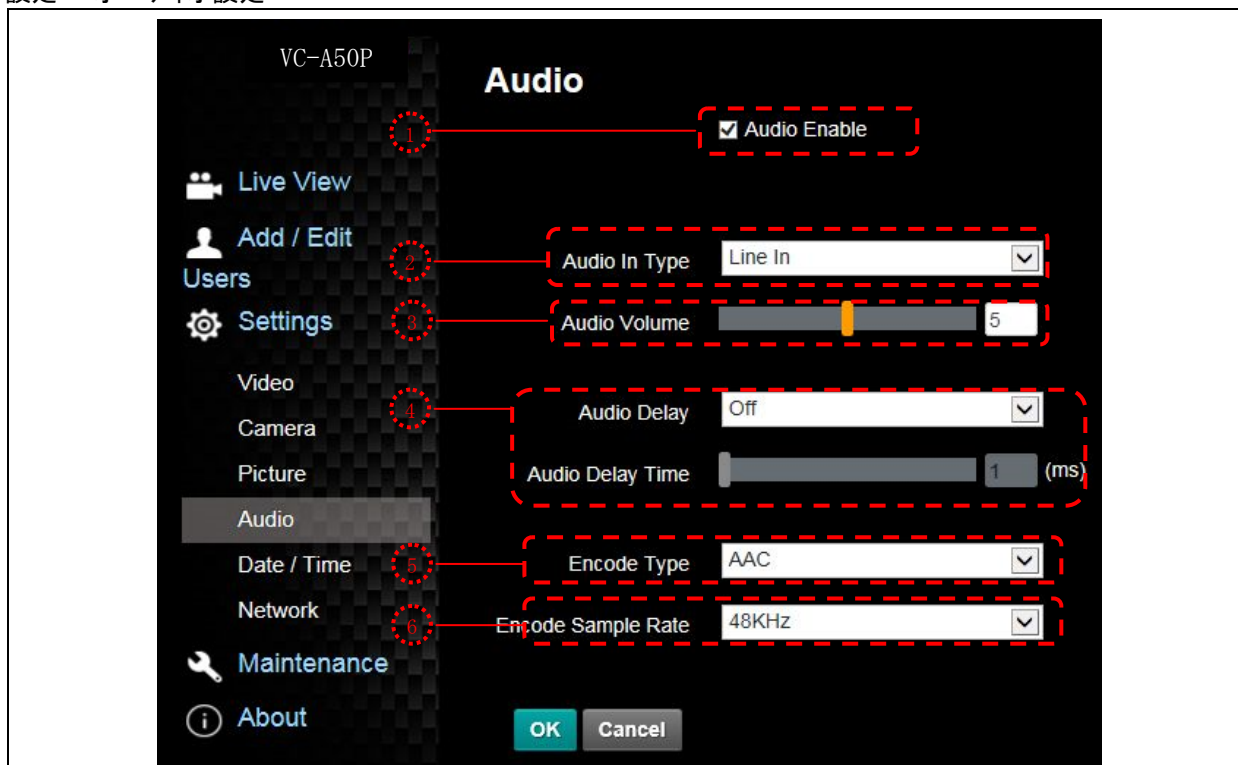
● シャッター速度:シャッターの設定
2. ホワイトバランス: ● モード:色温度モードを選択します。 ● オープンプッシュトリガー:単一色温度実行を調整します。 ● マニュアル赤色/青色:青/赤の色温度を手動で調整します。
3. フォーカス: ● モード:手動/自動フォーカスを選択します。 ● フォーカス範囲:フォーカス範囲を設定します。 ● AF 感度:自動フォーカスの感度を設定します。 ● AF 速度:オートフォーカススピードを設定します。 ● AF フレーム:オートフォーカス範囲を設定します。 ● PTZ アシストマニュアルモードでオートフォーカスを設定します。
4. ミラー: ● ミラー:自動反転モードを設定します。

7.3.8 設定 - 写真設定

1. ピクチャー効果 :ピクチャー効果を設定します。	
2. 2D NR :2D ノイズ除去の設定。	
3. 3D NR :3D ダイナミックノイズ除去設定。	
4. 画像モード :ユーザは自分の所望の画像モードをカスタマイズすることができます。	
5. 画像モードの読み込み :OSD と同様に、 画像モード が カスタム に設定されている場合に調整可能。	
6. 黒色レベル :OSD と同様に、 画像モード が カスタム に設定されている場合に調整可能。	
7. ガンマ :OSD と同様に、 画像モード が カスタム に設定されている場合に調整可能。	
8. 肌の色合い :肌の色調の設定。 画像モード が カスタムモード に設定されている場合は調整可能。	
9. 輝度 :OSD と同様に、 画像モード が カスタム に設定されている場合に調整可能。	

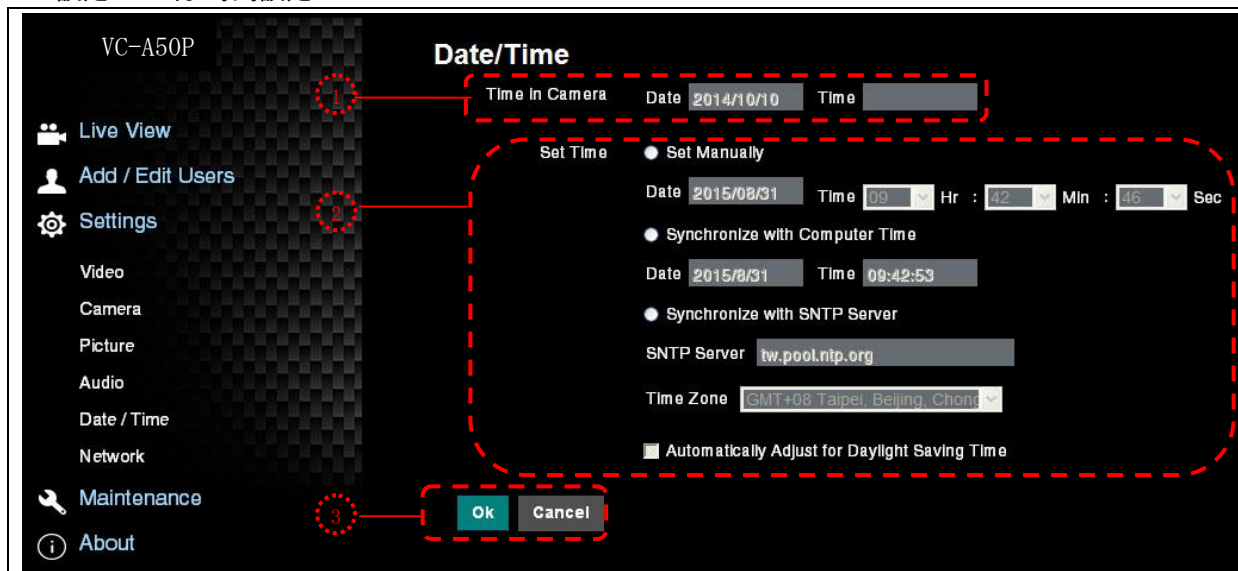
10. コントラスト: OSD と同様に、**画像モードがカスタム**に設定されている場合に調整可能。
11. 彩度: OSD と同様に、**画像モードがカスタム**に設定されている場合に調整可能。
12. シャープネス: 画像のシャープネスを手動で調整します。

7.3.9 設定 - オーディオ設定



1. オーディオのオン/オフ。
2. MIC 入力/ライン入力を設定します。
3. 音量を設定します。
4. オーディオ遅延を設定します。
5. エンコードタイプ (ACC / G.711) の設定。
6. エンコードサンプルレートを設定します。
7. プリセットセーブ (Preset Save) 。

7.3.10 設定 - 日付/時刻設定



1. 現在のカメラの日時。
2. 開始時刻を設定します: 手動設定/同期コンピュータ時間/同期 SNTP サーバー時間/夏時間の自動調整時間。
3. プリセットセーブ(Preset Save) 。

[注釈] SNTP サーバーのアドレスネットワーク設定を変更してください。

7.3.11 設定 - ネットワークとポートの設定

The screenshot shows the 'Network' and 'Port Setting' configuration interface. Numbered callouts indicate the following sections:

- 1. Network:** Includes fields for DHCP (On), IP Address (192.168.3.80), Netmask (255.255.255.0), Gateway (192.168.3.254), DNS (192.168.1.211), and MAC Address (DC:E2:AC:01:60:11). An 'Apply' button is at the bottom.
- 2. RTMP:** Includes a 'Publish to Server' checkbox, encoder type and resolution format dropdowns, chunk size, and an RTMP URL field. The status shows 'RTMP Services disable'.
- 3. RTSP:** Includes an 'Enable Multicast' checkbox.
- 4. MPEG-TS:** Includes an 'Enable MPEG-TS' checkbox and an 'MPEG-TS IP' field with a 'Port 0' dropdown.
- 5. SRT:** Includes an 'Enable SRT Streaming' checkbox, 'Destination IP' and 'Port 0' fields, 'Latency' (120 ms), 'Encryption' (None), a 'Passphrase' field, and a 'Connect Status: Disconnected' indicator.
- 6. SNTP:** Includes an 'SNTP Server' field with the value 'tw.pool.ntp.org'.
- 7. Port Setting:** Includes 'HTTP Port' (80) and 'HTTPS Port' (81) fields.

1. カメラのネットワークアドレス: 設定の変更は、カメラの DHCP 機能がオフになっている場合にのみ可能です。VC-A50P の画面メニューで DHCP 機能をオフにしてください。画面メニューの各項目の設定については、**5.2 設定メニュー**を参照してください。
2. RTMP を設定する:RTMP サーバーの設定に応じて RTMP の接続アドレスを設定します。
3. RTSP を設定する:マルチキャストを有効/無効にします。
<注釈>ライブ画像を同時にオンラインで視聴しているユーザー数が 4 人を超える場合は、マルチキャストを有効にすることをお勧めします。
4. MPEG-TS を設定する:MPEG-TS 格式を設定します。
5. SRT を設定する:SRT ストリーミングを設定します。
6. SNTP を設定する:SNTP サーバーの IP を設定します。
7. HTTP ポートを設定するデフォルトのポート値は 80 です。
[注釈] 設定の変更は、カメラの DHCP 機能が閉じているときのみ可能です。

VC-A50P

Live View

Add / Edit Users

Settings

Video

Camera

Picture

Audio

Date / Time

Network

Maintenance

About

Maintenance

FW Upgrade

Error Log

System Service

NDI Upgrade

Firmware Upload

+ Select files...

Warning: Upgrading firmware may take a few minutes, please don't turn off the power.

Maintenance

FW Upgrade

Error Log

System Service

NDI Upgrade

Error Log

00 00 00 00 00 00 00 00 00 00

00 00 00 00 00 00 00 00 00 00

00 00 00 00 00 00 00 00 00 00

00

Clean

Maintenance

FW Upgrade

Error Log

System Service

NDI Upgrade

Factory Reset

Factory Reset

Reset

Profile S - Conformance Test

Mode

Aux Mode

Apply

Maintenance

FW Upgrade

Error Log

System Service

NDI Upgrade

Mac Address

DC:E2:AC:00:51:CA

SN

V63A02259

Unlock Code

1. ファームウェアの更新。

2. エラーログ。

3. 工場出荷状態(Factory Reset) 。

4. ONVIF コマンドを「標準」または「カスタム」として設定します。

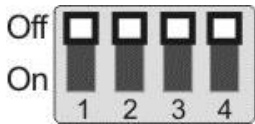
5. NDI 登録情報。

第 8 章 DIP スイッチの設定

<注> DIP スイッチの設定を変更する前には、機器の電源を切ってください。

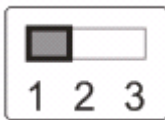
8.1 DIP スイッチ

8.1.1 出力スイッチ



出力モード	設定	出力モード	設定
1920x1080/60p		1920x1080/50p	
1920x1080/30p		1920x1080/25p	
1920x1080/60i		1920x1080/50i	
1280x720/60p		1280x720/50p	
1080/59.94p		1080/59.94i	
1080/29.97p		720/59.94p	

8.1.2 IR 選択



ID	設定
1	
2	
3	

8.1.3 カメラアドレスセレクトター



設定	機能の説明
0 ~ 7	ID 0 ~ 7
8 ~ 9	留保

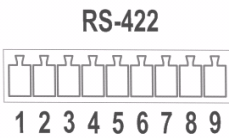
8.1.4 システムスイッチ



設定	機能の説明
DIP 1	RS-232C/RS-422 セレクタ OFF:RS-232C/ ON:RS-422
DIP 2	赤外線信号出力スイッチ OFF:オフ/ ON オン
DIP 3	通信ボーレートセレクタ OFF:9600/ ON:38400
DIP 4	留保

8.2 RS-422 接続

8.2.1 RS-422 ピン配列の説明

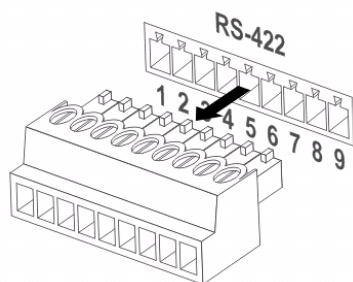


Pin 番号	機能
1	RXD OUT -
2	RXD OUT +
3	TXD OUT -
4	TXD OUT +
5	GND
6	RXD IN -
7	RXD IN +
8	TXD IN -
9	TXD IN +

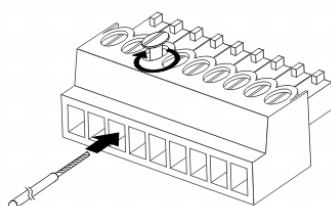
<注>
SONY 製品に接続するときは、IN +を OUT +に接続してください。
ソニー製以外の製品の場合、IN +を OUT-に接続する必要があるかもしれません。

8.2.2 RS-422 接続を使用する

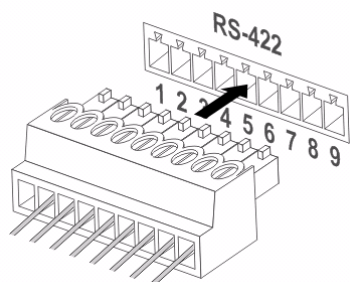
1. RS-422 コネクタの両側を持ち、下図の矢印の方向に引き抜きます。



2. 銅線の一部 (AWG 番号 28～18) をはがして、コネクタの穴に差し込みます。その後、それを修正するためにマイナスドライバーを使用してください。



3. 有線 RS-422 コネクタをカメラに差し込みます。これで接続が完了しました。



<注> RS-422 接続を使用しているときは、RS-232C 接続を使用しないでください。

第 9 章 トラブルシューティング

この章では、VC-A50Pを使用しているときに遭遇する問題について説明します。ご質問がある場合は、関連する章を参照し、すべての推奨された解決法に従ってください。それでも問題が発生する場合は、販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

番号	問題	解決方法
1.	起動しても電源信号がない	1. 電源コードが差し込まれているか確認してください。 2. サービス DIP スイッチがオフになっていることを確認してください。 3. PoE 経由で接続する場合は、端末が IEEE 802.3at をサポートするハブであることを確認してください。
2.	VC-A50P から画像が出力されない	1. 電源をチェックしてください。 2. DIP スイッチが正しく設定されているかチェックしてください。関連する設定については、 第 8 章 DIP スイッチの設定 を参照してください。 3. ディスプレイが出力解像度をサポートしていることを確認してください。一般的に、解像度は 1080p60/1080i60/720p60 です。 4. ケーブルを交換してケーブルに障害がないことを確認します。
3.	VC-A50P 画像が大幅に遅れています	25/30Hz 信号ではなく、1080 p または 720p 60/50Hz 信号を使用してください。
4.	DIP スイッチ設定を変更した後に機能しません	DIP スイッチの設定が完了したら、電源コードを抜いて再接続し、本機の電源を入れて設定を変更します。
5.	リモコンで VC-A50P の操作ができません	1. リモコンのカメラセレクトと VC-A50P の IR セレクトを併用できるか確認してください。 2. VC-A50P を直射日光から避けてください。 3. 干渉を避けるために、省エネ電球と IR タッチスクリーンが可能な限り離れていることを確認してください。 4. 複数台の VC-A50P が同じエリアに接続されている場合、同時に 2 つのリモコンを操作すると、信号干渉が発生する可能性があります。1 つのリモコンのみを使用することをお勧めします。
6.	コーデックで VC-A50P を制御できません	1. ファームウェアのバージョンが最新のものであることを確認するために販売店にご相談ください。バージョンを確認する手順は次のとおりです。 1.1 リモコンの[メニュー(MENU)]を押す 1.2 [状態]を選択する 1.3 [システム]の 5 ページへ 1.4 ファームウェアのバージョンが正しいことを確認してください 2. 接続が正しいことを確認してください(RS-232/422 入力)。 3. システムスイッチ DIP 1 と DIP 3 が正しいことを確認してください。
7.	RS-232/RS422 で VC-A50P を制御することができません	1. 接続が正しいことを確認してください(RS-232/422 入力)。 2. システムスイッチ DIP 1 と DIP 3 が正しいことを確認してください。
8.	インターネット経由で操作できるかどうか	インターネットの使用法については、 第 7 章ネットワーク機能の説明 を参照してください。